千葉商工会議所　会報
夢シティちば

2022
1
Vol.707
令和４年１月１日発行
（毎月１日発行）

千葉商工会議所　会報　夢シティちば　2022年1月号　Vol.707
●発行／千葉商工会議所　●千葉市中央区中央2-5-1　☎043-227-4101　FAX043-227-4107
※落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

《新春対談》

アフターコロナ見据え新年に飛躍を誓う
～千葉市経済の発展について～

千葉市長 神谷俊一 氏　千葉商工会議所会頭 佐久間英利

ちばぎん

いつでもどこでもスマホで簡単お取引
ちばぎんアプリ

ちばぎんアプリに新機能が追加!

1 バーコードを読み込むだけで税金や公共料金等のお支払可能

「PayB」のロゴマークが目印!

スマホでかんたんお手続き

※「PayB」は、ビリングシステム株式会社が提供する決済アプリです。

2 投資信託の運用状況をいつでも確認可能

いつでもどこでも簡単に

さまざまな銀行取引も可能!

残高・入出金明細を確認
振込・振替
デビットカードの利用明細を確認
カードローンの借入・返済

ちばぎんアプリの詳細はこちら

いますぐ無料でダウンロード!
iPhone App Store からダウンロード
Android Google Play で手に入れよう

※「iPhone」「App Store」はApple Inc.の商標・登録商標です。　※「Android」「Google Play」はGoogle LLCの商標・登録商標です。

ちばぎんアプリ注意事項
●ご利用にはちばぎんIDのユーザー登録が必要になります。ユーザー登録ができる方は普通預金（総合口座を含みます）のキャッシュカードをお持ちの個人のお客さまとなります。代理人カードはご利用いただけません。●バーコード支払、振込の出金口座はちばぎんID代表口座またはサービス利用口座に登録されている普通預金、貯蓄預金が対象となります。●バーコード支払、振込は24時間できます。ただし、オフライン時間（毎週日曜21:00～月曜日8:00）は除きます。●バーコード支払の一日の上限金額は30万円です。また、支払期限を過ぎた払込票はご利用いただけません。●振込の一日の上限金額は20万円です。

千葉商工会議所 会報
夢シティちば
2022/1 Vol.707

CONTENTS

2 年頭所感
佐久間 英利 千葉商工会議所会頭
三 村 明 夫 日本商工会議所会頭
熊 谷 俊 人 千葉県知事
神 谷 俊 一 千葉市長

6 年賀誌上名刺広告

11 新春対談2022
アフターコロナ見据え 新年に飛躍を誓う
～千葉市経済の発展について～
千葉商工会議所会頭 佐久間英利　千葉市長 神谷俊一 氏

20 Topics 第72回 会員優良従業員表彰式

22 千葉商工会議所景気動向調査

32 新型コロナウイルス感染症に関する各種支援情報のご案内

24 Topics 千葉市へ要望書を提出
26 Topics 千葉県へ要望書を提出
28 商工会議所の動き 10・11月の動き
37 中心市街地NEWS
38 不撓不屈 千葉商工会議所 青年部通信
40 なのはなひろば 千葉商工会議所 女性会の活動

今月の表紙

表紙は１月号恒例の新春対談です。今回は、千葉市長 神谷俊一氏をお迎えし、佐久間会頭とアフターコロナを見据えた今後の千葉市経済の発展をテーマに対談していただきました。新型コロナウイルスの猛威が続いた令和３年の振返りや、令和４年の抱負、そして今後の千葉市のまちづくりや産業振興の中長期的な展望について熱く語っていただきました。

会場は千葉市庁舎で、進行は「ＮＥＷＳチバ」「ザ・サンデー千葉市」などの番組でお馴染みの千葉テレビ放送アナウンサー 竹内里奈氏にお願いしています。

詳細は11ページからご覧ください。

撮影／明角和人（明角写真事務所）

編集者のひと言

あけましておめでとうございます。今年は寅年ですね。子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥を干支（えと）ということが多いですが、正確には十二支（じゅうにし）というそうですね。一方、干支は、時間を表す十二支に、空間を表す十干（じっかん）＝甲（きのえ）・乙（きのと）・丙（ひのえ）・丁（ひのと）・戊（つちのえ）・己（つちのと）・庚（かのえ）・辛（かのと）・壬（みずのえ）・癸（みずのと）を合せたもので、六十干支ともいうそうです。

寅年は干支（六十干支）では、甲寅、丙寅、戊寅、庚寅、壬寅の５つに分けられ、今年は壬寅。「厳しい冬を越えた春の芽吹き」や「新たな成長」などを表すそうです。景気回復に向けた良い機運と期待したいですね。

今年が皆様にとって良い一年となることを祈念いたします。（企画広報課 K.）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

千葉商工会議所は、SDGs（持続可能な開発目標）の取組を支援しています。

安心して借りられる！
マル経融資制度をご利用ください!!
（小規模事業者経営改善資金融資制度）

年利 1.21% 令和3年11月1日現在

マル経融資とは？
経営改善を図ろうとする小規模事業者の方々をバックアップするため、無担保 無保証人 低金利 信用保証協会の保証料なし で融資する制度です。

融資額 2,000万円以内

融資の要件
①千葉市内で最近1年以上事業を継続している方
②従業員が20人以下（商業･サービス業は5人以下）の法人、個人事業主の方
③所得税（法人税）、事業税、市･県民税等を納期限内に完納している方
④日本政策金融公庫の融資対象業種である方
（※決算内容等によってはご希望に沿えない場合もございます。）

融資期間
運転資金 7年以内（据置１年以内）　設備資金 10年以内（据置２年以内）

通常のマル経に加えて“コロナ対策マル経”もあります
①左記の金利1.21% → 0.31%（当初3年間）
②融資額　別枠で1,000万円　etc
コロナで売上が減少した事業者様をご支援する内容となっております。

まずはお気軽にお電話でご相談ください!!
千葉商工会議所　企画経営部　経営支援課
TEL：043-227-4103

千葉商工会議所会頭
佐久間英利

令和4年の新しい年を迎え、謹んでご挨拶を申しあげます。

皆様には、日頃より千葉商工会議所の事業運営に多大なご支援とご協力を賜り、心より御礼申しあげます。

さて、昨年は、年初に2回目となる緊急事態宣言が発令され、その後もまん延防止等重点措置・緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため経済活動が制限され、厳しい状況が続きました。

そのような中、当商工会議所においては、事業継続に向けて取り組む事業者に対し、給付金・助成金などの申請サポート、専門家による窓口相談、各種支援策に関する情報提供など資金繰りや雇用維持のための幅広い支援に努めてまいりました。

また、1年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が、無観客というこれまでに経験したことのない状況下においても開催でき、日本が多くのメダルを獲得したことは明るい話題となりました。しかしながら、当初期待した経済波及効果が得られなかったことは大変残念に思っております。

一方で、昨年は4月にポートアリーナを本拠地とするプロバスケットボールチーム アルティーリ千葉が男子Bリーグ3部に参入し、9月に開幕した日本女子プロサッカーリーグWEリーグにジェフ千葉レディースが参加するなど、千葉市を本拠地とするプロスポーツチームが相継いで誕生しました。そして、10月に旧千葉競輪場が「自転車競技を日本のメジャースポーツ、文化に!!」という理念の下で千葉JPFドーム（TIPSTAR DOME CHIBA）として生まれ変わるなど、スポーツを通じた千葉市の新たな魅力や活力の創出に向けた発展が著しい一年でした。

今年は、景気回復へと移行させていく重要な年です。新型コロナウイルス感染症拡大は、世界レベルでの収束には程遠く、まだまだ油断できない状況ですが、国内でのワクチン接種は進み、新型コロナウイルス感染症との付き合い方は、医療ひっ迫状況を注視しながらできるだけ経済活動を回していくといった新たなフェーズへと移ろうとしています。当商工会議所は、中小企業・小規模事業者が直面する新型コロナウイルス感染症による影響からの回復とともに、アフターコロナを見据えた更なる成長に向け、次の取組を行っていきます。

一つ目の取組は、DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進です。今回のコロナ禍は、テレワークやオンライン会議の導入、非対面での販売促進手段としてネット販売の活用が広がるなど、IT導入やデジタル化により既存の仕事の在り方や、ビジネスモデルを変えなければならない必要に迫られました。コロナ禍が収束した後も、外部環境変化に対応するため、DXを推進する流れは続いていくものと思われます。当商工会議所では、激しく変化する経営環境の中で、中小企業・小規模事業者が自ら積極的に変革を図りDX推進に取り組むよう、IT化、デジタル化についての支援を一層強化してまいります。

二つ目の取組は、SDGs（持続可能な開発目標）への取組です。SDGsは、2030年までに達成すべき世界共通の目標として、国連加盟193カ国が合意して採択されたものであり、17あるテーマは、今後、世界で解決に取り組んでいく社会課題であることから、これを新たな事業機会として捉えることが重要です。SDGsに積極的に取り組むことで、企業価値の向上、消費者や取引先からの選択、優秀な人材の確保といった好循環を実現し持続的な発展に繋げていけるものと考えます。とりわけ、脱炭素化に向けた取組は、昨年、政府による2050年カーボンニュートラルの実現に向けた温室効果ガス削減目標が大幅に引き上げられたことなどを機に、一気に動きが加速する可能性があります。当商工会議所としても、SDGsに関する情報提供や導入支援など、事業者の将来に向けた持続的発展をサポートするための取組を強化してまいります。

当商工会議所は、地域の総合経済団体として全国の商工会議所、行政・関係団体との連携のもと、中小・小規模事業者の支援、地域経済・社会の発展に向けて、全力を注いでまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

結びに、令和4年が皆様方にとりまして、素晴らしき年となりますようにご祈念申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

日本商工会議所会頭
三村明夫

明けましておめでとうございます。2022年の新春を迎え、謹んでお慶び申しあげます。

昨秋以降、国内では新型コロナ新規感染者数が著しく減少し、本格的な日常生活回復に向けた動きが加速化する中で新年を迎えられたことを皆さまと共に喜びたいと思います。

海外での感染再拡大などもあり、先行きの見通しは予断を許さないものの、商工会議所は、本年を感染防止と社会経済活動をより高い次元で両立させる年と位置付け、地域経済ならびにそれを支える事業者の皆さまの発展のため、引き続き全力を尽くしてまいります。

さて、コロナ禍で急激に落ち込んだ経済もようやく回復基調に転じましたが、依然力強さを欠き、業種や規模により回復度合いが異なる「K字型回復」の状況が続いています。国民全体を覆う閉塞感を真に打開するためにも、昨年政府が決定した「新たな経済対策」の着実な実行はもとより、国民が日本の将来について明るい希望を抱けるような、新たな成長と発展への道筋を明確に示す必要があります。

第2次岸田内閣の発足以降、政府は「新しい資本主義」を掲げ、「成長と分配の好循環」「コロナ後の新しい社会の開拓」に向けて議論を重ねてきました。私はコロナ禍を通じて、「強く豊かな国でなければ有事の際に国民を守ることができない」と改めて認識しましたが、日本を危機に対するレジリエンスを備えた強い豊かな国にするためには、コロナ禍で明らかになった社会課題の解決と経済成長を車の両輪として同時に実現することが必要です。

少子高齢化に向かう人口動態等、様々な構造的課題を抱えるわが国が、社会課題を解決すると同時に経済成長を図るためには、一国の豊かさを示す総合的な指標である「1人当たりGDP」の引き上げを国全体の目標として掲げ、あらゆる分野での生産性向上と潜在成長率の底上げを図る必要があります。特に、雇用の約7割を占める中小企業の生産性を引き上げることは、ひいてはわが国全体の生産性の向上につながる重要な課題です。他にも、経済・医療安全保障、成長を支える基盤である人材育成や科学技術研究への投資、デジタル化の推進、「S＋3E」の原則を踏まえたバランスの取れたエネルギー政策と技術革新等が不可欠です。通商面では、TPPやRCEPの成果を踏まえ、同じ考えを持つ国々との連携を深めつつ、引き続き日本が自由貿易体制推進において主導的な役割を果たすべきです。

こうした課題認識を踏まえ、われわれ商工会議所は本年、特に以下3点について重点的な取り組みを実行してまいります。

第一は「デジタル活用による中小企業の生産性向上」です。これまでも幾多の困難を乗り越えてきた日本の中小企業は、様々な変化に柔軟かつ迅速に対応できる潜在的な変革力を有しています。中小企業経営へのデジタル活用は、生き残りをかけた自己変革の有力な手段であり、コロナ禍で加速したデジタル化の流れを、業務効率化に留まらず、越境EC等を通じた販路拡大、さらには業態転換などのビジネス変革にまで広げる経営力向上の柱として強力に支援してまいります。

第二は「事業再構築、取引適正化等を通じた付加価値の向上」です。商工会議所による伴走型の経営相談体制の強化により、事業承継や事業の再生・再構築を後押しし、経営の効率化や付加価値創出力の向上を強力に支援してまいります。また、大企業と中小企業で構成されるサプライチェーン全体で、創出した付加価値やコストをフェアに分かち合う取引適正化も不可欠です。登録企業が4千社を超えた「パートナーシップ構築宣言」は、官民連携でこれを実現するための有力なプラットフォームであり、今後は宣言の実効性をより高め、中小企業の付加価値向上、ひいては日本全体の成長力の底上げに寄与してまいります。

第三は「地域ぐるみの地方創生の推進」です。東京一極集中と言われますが、実際には一次産業の成長産業化、インフラ整備を通じた製造業の集積、インバウンド需要の取り込みなどを進めてきた地方圏の方が、東京圏よりも高い経済成長率を実現しております。コロナ禍を契機としたさらなる地方分散化の動きもみられる中、政府の「デジタル田園都市国家構想」も踏まえ、こうしたモメンタムを地方創生の加速化につなげていくことは、レジリエントな日本の国土形成のためにも不可欠です。商工会議所は、地域総合経済団体として地域の多様な主体との連携を深め、地域ぐるみの地方創生をさらに後押ししてまいります。

最後に、日本商工会議所は今年で創立100周年を迎えます。「地域とともに、未来を創る」をスローガンに、次の100年に向けて、中小企業の活力強化と地域活性化による日本経済の持続的な成長の実現を目指し、515商工会議所と連合会、青年部、女性会、海外の商工会議所とのネットワーク力を最大限活用し、新しい時代を皆さまと切り拓いてまいりたいと思います。引き続きのご支援、ご協力をお願いして、私の年頭のあいさつとさせていただきます。

年頭所感

千葉県知事
熊谷俊人

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

商工会議所及び会員事業所の皆様には、日頃から本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年4月に千葉県知事に就任して以来、全力で県政運営に取り組んでまいりました。

昨年も、新型コロナウイルス感染症による厳しい試練の年となりましたが、県民の皆様をはじめ、医療従事者、事業者の皆様には、一年を通じて多大な御協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

また、東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会での選手の皆様の御活躍は、大きな勇気と感動を与えてくれました。開催に当たって御尽力いただきました関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症対策ですが、これまでの課題を踏まえながら、着実に準備を進めてきたところです。

昨年11月に策定した保健・医療提供体制確保計画に基づき、対策の基本となる病床確保や、最前線で対応にあたる保健所の更なる体制強化に取り組むとともに、社会経済活動との両立を進めるため、飲食や観光をはじめ、落ち込んだ産業の支援にも力を尽くしてまいります。

「県民の安全・安心を守る」ことは県政の基本の一つです。

令和元年房総半島台風等により大きな被害を受けた千葉県だからこそ、この教訓に学び、県民の皆様とともに災害対策を進めていかなければいけません。

過去の経験を踏まえ、大規模停電に備えるため、災害に強い送電網の構築、再生可能エネルギーを含めた発電方式の多様化等に、関係機関と連携して取り組んでいるところです。

併せて、災害に強い河川や道路ネットワークの整備、ＩＣＴ等を活用した迅速な情報収集等を進め、全国でも先進的な対策に取り組む災害に強い県づくりを推進しています。

また、打撃を受けた経済産業活動の回復は急務です。

飲食や観光をはじめ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた業種の方々から悲痛な声が寄せられており、中小事業者による円滑な資金調達や、戦略的なプロモーションを通じた観光需要の回復等に取り組んでまいります。

他方、未来に向けては、成田空港の更なる機能強化や圏央道等道路ネットワークの整備が進むほか、カーボンニュートラル等の動きも加速化していきます。

立地優位性の高まりを活かした企業立地の促進や、洋上風力発電等の新たな産業の振興、中小企業のデジタル技術の導入支援等により、地域経済の活性化を図っていきます。

農林水産業について、千葉県は全国屈指の県です。

新品種の開発も進めており、カラーの「ブリリアント・ベル」がデビューしました。

今後も農林水産物のブランド化を支援し、その魅力を内外に発信してまいります。

交通ネットワークは活力ある経済産業活動の基盤です。

大動脈である首都圏中央連絡自動車道の令和6年度の全線開通や、北千葉道路の早期整備、富津館山道路の4車線化に取り組むとともに、広域的な幹線道路と各地域を結ぶ銚子連絡道路や長生グリーンラインの整備を進めてまいります。

また、新たな湾岸道路や千葉北西連絡道路について、計画の早期具体化に取り組むほか、東京湾アクアラインの通行料金引き下げの継続に向け、国等に働きかけてまいります。

本県においても、高齢者人口の増加が急速に進む中、これに伴う医療・介護需要に対応していかなければいけません。

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中で、改めて各地域において医療資源を確保することの重要性を認識したところです。

住み慣れた場所で安心して医療が受けられるよう、医師・看護職員の確保・定着対策や再就業支援、医師不足地域への医師派遣等を行っていくほか、介護人材の確保に向けても、養成支援や定着支援等の取組を進めてまいります。

「豊かな自然を活かす」ことは千葉県の大きな強みになります。

本県は首都圏にありながら三方を海に囲まれ、また、里山など身近に豊かな自然が残る特色ある県であり、本年秋には海の上を疾走する、ちばアクアラインマラソンの開催も予定されています。

半島性等、本県の特性により育まれた食文化や伝統文化、芸術等、多様な魅力を「ちば文化」としてブランド化し、千葉らしいライフスタイルを魅力あるものとして次世代につなげていきたいと考えています。

現在、県では、県政運営の基本となる「総合計画」を策定しているところです。県が目指す10年後の姿と、今後3カ年の重点施策について取りまとめる予定であり、ＳＤＧｓなどを施策横断的な視点として位置付け、事業を実施することとしています。

全ての県民の皆様が生きる価値、働く価値を感じられる千葉の未来の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、御理解、御協力をお願いいたします。

結びに商工会議所及び会員事業所の皆様のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

年頭所感

千葉市長
神谷俊一

千葉商工会議所会員の皆様、明けましておめでとうございます。

令和3年は、コロナ対応に多くの時間を費やした一年でした。特に昨年夏の第5波では、感染力が強い変異ウイルスの感染拡大で、医療資源が大きく圧迫される事態になりました。本市では、保健所や医療衛生部の体制を増強したほか、感染症指定医療機関等の受入体制を数次に渡り強化するとともに、ワクチン接種体制の強化に努め、市民が接種しやすい環境を整えてきました。千葉商工会議所会員の皆様におかれましては、長きに渡る休業や時短要請等にご協力いただき、心から感謝申し上げます。

経済分野につきましては、コロナ禍の長期化により、幅広い業種に影響が及んだことを踏まえ、汎用性が高い支援を実施してまいりました。

具体的には、国の支援金の対象外となる事業者向けに、市独自の支援金の支給を実施しました。この支援金の支給に当たり、様々な業界の事業者に意見を伺い、その声を制度に反映することで多くの事業者が申請できるよう配慮しました。昨年11月からは、支援金の受付を再開したほか、売上減少が長期化している事業者を対象に追加支給を行いました。

また、市内観光やＭＩＣＥにおける来葉者の受入れ環境を維持するため、大きな打撃を受けている観光・イベントに携わる事業者への支援策として、ホテルで提供されるテレワークプランを割引する制度やハイブリッド型ＭＩＣＥの開催を促進するための補助制度を創設しました。

さらに、県内飲食店における感染防止対策を促進し、感染拡大を抑えたうえで飲食業の振興を図る、千葉県飲食店感染防止対策認証事業の実施に先立って、県市連携によりモデル事業を実施し、感染防止対策と経済の両立に向け、実効性の高い認証制度のあり方の検証に取り組むなど、コロナ禍の長期化に対応した事業を迅速に切れ目なく実施しました。

市民が集い、賑わいや経済需要が創出される大規模イベントに目を向けますと、「幕張ビーチ花火フェスタ（千葉市民花火大会）」や「千葉湊大漁まつり（千葉市民産業まつり）」などが2年連続で中止となりました。

しかしながら、「東京２０２０オリンピック・パラリンピック」が1年の延期を経て、昨年開催され、本市は7競技の会場都市として大会機運の醸成を図るべく様々な取組みを行ってまいりました。この成果や経験を一過性のものとせず、多様性に対応した共生社会を実現させ、千葉市の魅力をさらに高めてまいります。

さて、本市は今年、政令指定都市移行30周年を迎え、これまでのあゆみを振り返り、未来へ向けたまちづくりに邁進してまいります。コロナ対策においては、リバウンドに備えた医療体制の整備と経済活動の再開を両立させることが重要であり、売上減少に対する支援から、経済を回復軌道に乗せていくための支援や消費喚起策へとシフトする必要があります。

具体的には、「千葉市習いごと応援キャンペーン」として、習いごと講座の利用料金を50％割引とすることで、市民の皆さまの学びを応援するとともに、サービス提供事業者への支援を行っています。

また、企業の経営基盤や経営力の強化に向けて「ＩＣＴ活用生産性向上支援事業」や「事業活動変革促進支援事業」などを活用しながら、企業のＩＣＴ化の推進や新分野進出等をサポートしてまいります。

まちの賑わい創出としましては、千葉競輪場跡地にオープンしました「千葉ＪＰＦドーム（ＴＩＰＳ ＴＡＲ ＤＯＭＥ ＣＨＩＢＡ）」で開催される「２５０競走（ＰＩＳＴ６）」の魅力発信と定着のための取組みを行うとともに、千葉公園のイベントとの連携や市民招待など地域全体の魅力向上へ努めてまいります。

観光需要の喚起策としましては、世界的知名度が高く、スポーツツーリズムとしての需要等が見込めるエクストリームスポーツイベント「Ｘ Ｇａｍｅｓ（Ｘゲームズ）」を本年4月にＺＯＺＯマリンスタジアムで開催するなど、経済波及効果や広報効果の高いイベント誘致を進めてまいります。

さらに、コロナ禍を契機としてオフィスのあり方が変化しつつある中、最新の企業動向を踏まえた効果的な企業誘致活動を進める必要があります。市長のトップセールスをはじめとした積極的な営業によって企業の的確な進出ニーズを把握し、企業立地補助制度などによるきめ細かな支援によってフォローを行うことで企業立地につなげてまいります。

引き続き、厳しい状況にある事業者の皆様への事業継続の支援を行っていくことはもとより、社会変革に対応するための支援のほか、雇用の流動化の促進を含めた雇用支援の強化や、コロナ禍の影響で減少している観光需要の回復に向けた取組みなど、事業者のニーズの把握に努めながら、地域経済の回復と活性化に向けた支援を行います。

市民の皆さまが将来に希望を持ち、千葉市が魅力と活力にあふれるまちとしてさらに発展するよう、市政運営に全力で取り組んでまいります。

年頭にあたり、千葉商工会議所会員の皆様のご健勝・ご多幸を祈念して、ご挨拶といたします。

株式会社愛晃リサーチ
代表取締役
金子和男
千葉市中央区中央二―八―五
☎〇一二〇―五四五―四三二
総合調査・弁護士協同組合特約店

株式会社I・T・Aシステム
代表取締役
長田研自（オサダ　ケンジ）
千葉市若葉区みつわ台四―五―四
☎〇四三―二一六―五五三七
監視カメラ・防犯カメラ設計・施工

旭建設株式会社
代表取締役
高橋昌宏
千葉市中央区川崎町一―三九
☎〇四三―二六八―七一五一
人・街・未来を創造する。

株式会社エム・アイ・エス・インターナショナル
代表取締役
小松美智子
千葉市中央区弁天二―二三―一
☎〇四三―二五四―四七五七
各種社員研修及び講演等

社会保険労務士法人LMC社労士事務所
代表社員
蒲島竜也
千葉市中央区中央二―九―八
千葉広小路ビル三〇二
☎〇四三―三〇七―五九六七
「労務管理」のことならおまかせ

株式会社オーシマ
代表取締役
大島剛
千葉市稲毛区宮野木町一六六四―一
☎〇四三―二〇七―五一五一
千葉の防犯設備と警備の専門業者です。

勝又自動車株式会社
代表取締役社長
勝又隆一
千葉市中央区本町二―二―一〇
☎〇四三―二二七―二二二二

株式会社京葉銀行
取締役頭取
熊谷俊行
本店　千葉市中央区富士見二―二―一
千葉みなと本部　千葉市中央区千葉港五―四五
☎〇四三―三〇六―二二二二
確かな〝ぎずな〟を、未来へ。

京葉工管株式会社
代表取締役社長
内藤定雄
千葉市美浜区新港一三九―二
☎〇四三―二四八―一四七一
今年も宜しくお願い申し上げます

京葉コンピューターサービス株式会社
代表取締役会長
並木宏祐
千葉市中央区長洲一―一―一〇
☎〇四三―二二七―六三〇〇
医療業界のIT化を支援しています

バンケットサービス 彩花
代表取締役
鈴木美樹
千葉市中央区中央二―七―一〇
☎〇四三―三〇八―〇八一〇
初心に戻り、一から出直します!!

株式会社サンケイちば企画
会長
髙原秀雄
千葉市中央区中央四―一七―三
☎〇四三―二〇二―八六〇〇
情報とメディアをつなぐ

株式会社サンケイちば企画
代表取締役
新谷孝
千葉市中央区中央四―一七―三
☎〇四三―二〇二―八六〇〇
情報とメディアをつなぐ

JFEスチール株式会社
常務執行役員東日本製鉄所千葉地区副所長
永井肇
千葉市中央区川崎町一
☎〇四三―二六二―二二〇〇

芝工業株式会社
代表取締役
野口恭男
千葉市中央区本町三―三―一五
☎〇四三―二二五―五二二二
素晴らしい地球へ水と空気を

株式会社ジャンガ・テック
代表取締役
劉桂栄
千葉市美浜区中瀬一―三
幕張テクノガーデンB棟九階
☎〇四三―二一三―三五〇一
AIによる人事労務業務効率化

株式会社精美堂
代表取締役
望月泰伸
千葉市中央区中央四―五―一
きぼーる二階
☎〇四三―二二二―五一六一
『はんこ』は日本の文化です!!

新日本建設株式会社
代表取締役社長
髙見克司
千葉市美浜区ひび野一―四―三
☎〇四三―二一三―一一一一
今年も宜しくお願い申し上げます

株式会社セキネ
代表取締役
関根洋一
千葉市中央区中央四―五―一
☎〇四三―二二七―七四八一
中小企業のDX化を応援します。

株式会社世広
代表取締役
鈴木定徳
千葉市稲毛区長沼原町七一八―一
☎〇四三―二一五―五七三三

株式会社太陽堂印刷所
代表取締役
日暮秀一
千葉市中央区末広一―四―二七
☎〇四三―二二二―一一二二
ハートでつくります。つたえます。

損害保険ジャパン株式会社
執行役員千葉支店長
水越真一郎
千葉市中央区千葉港八―四
☎〇四三―二四三―三〇八五
Innovation for Wellbeing

株式会社総武
取締役社長
真木学
千葉市美浜区中瀬一―一〇―二
☎〇四三―二七六―五一二二

株式会社高品ハウジング
代表取締役
山中操
千葉市若葉区高品町一五八五―一
☎〇四三―二三二―七三四二
地域密着ナンバーワン!

2022 年賀誌上名刺広告

事業所名50音順

株式会社千葉銀行
取締役頭取
米本 努
千葉市中央区千葉港一―二
☎〇四三―二四五―一一一一
千葉銀行は地域の未来を育みます

ちばぎん証券株式会社
取締役社長
木村 理
千葉市中央区中央二―五―一
☎〇四三―二二二―一一四二

千葉県酒類販売株式会社
代表取締役会長
飯沼 喜規
千葉市中央区要町五―七
☎〇四三―二二七―四二六一
世界の銘酒から千葉の地酒まで。

千葉県信用保証協会
会長
吉野 毅
千葉市中央区中央四―一七―八
☎〇四三―二二二―八一八一
中小企業のベストパートナー

株式会社千葉日報社
代表取締役
大澤克之助
千葉市中央区中央四―一四―一〇
☎〇四三―二二二―九二一一
創刊65年　今後も千葉を伝えます

公益社団法人千葉東青色申告会
会長
冨田孝之
千葉市中央区中央二―九―二〇
三利ビル
☎〇四三―四四一―八八六一
仲間になって　なんでも相談！

塚本總業株式会社
取締役副会長
粟生雄四郎
千葉市中央区富士見二―三―一
☎〇四三―二二七―三三二一

東京海上日動火災保険株式会社
千葉支店長
江原 潤
千葉市中央区新千葉一―四―三
WESTRIO千葉フコク生命ビル二階
☎〇四三―三〇一―七七一〇
お客様の〝いざ〟をお守りします

千葉興行株式会社
代表取締役
臼井正人
千葉市中央区中央三―八―八
☎〇四三―二二二―四二六五
千葉・茨城のシネコンチェーン

株式会社千葉興業銀行
取締役頭取
梅田仁司
千葉市美浜区幸町二―一―二
☎〇四三―二四三―二一一一
より近く。より深く。ともに未来へ。

株式会社千葉ショッピングセンター
代表取締役社長
宍倉輝雄
千葉市中央区本千葉町一五―一
☎〇四三―二二七―六五四三
千葉駅からすぐのシーワン

千葉信用金庫
理事長
宮澤英男
千葉市中央区中央二―四―一
☎〇四三―二二五―一一一一
ともに歩み　ともに創る　地域の未来

東京ガス株式会社千葉支社
支社長
塩入英治
千葉市中央区新千葉一―四―三
千葉フコク生命ビル七階
☎〇四三―二四三―八四四四
本年もよろしくお願いいたします

東京電力パワーグリッド株式会社
執行役員千葉総支社長
伏見保則
千葉市中央区富士見二―九―五
☎〇四三―三七〇―二〇〇一

東方エージェンシー株式会社
取締役社長
細貝隆之
千葉市中央区千葉港八―四
☎〇四三―二四一―八二三一
あなたの生活総合コンサルタント

東方地所株式会社
取締役社長
大和久雅弘
千葉市中央区栄町三九―一〇
☎〇四三―二二七―八〇〇一
豊富な実績、確かな信用力。

株式会社千葉ステーションビル
代表取締役社長
弭間俊則
千葉市中央区新千葉一―六―一
千葉駅ビル第二別館二階
☎〇四三―三〇一―三一一八
千葉を元気に、魅力発信「ベリエ」

千葉製粉株式会社
代表取締役社長
加瀬晴久
千葉市美浜区新港一七
☎〇四三―二四一―〇一一一
お客様と共に歩む応援企業です

千葉総合卸商業団地協同組合
理事長
近藤茂行
千葉市中央区問屋町一―五五
☎〇四三―二四二―二六一六

株式会社千葉測器
代表取締役
中村卓見
千葉市中央区都町二―一九―三
☎〇四三―二三二―二五四一
ITで、お客様の未来をつくるお手伝い

有限会社虎屋
代表取締役
森山浩一
千葉市中央区富士見二―一二―一
☎〇四三―二二二―二四六九
創業八十年　この味をあの人に

株式会社富澤商店
代表取締役
富澤 洋
千葉市花見川区幕張本郷二―二―二〇
☎〇四三―二七五―一二二二
自然環境を考える総合リサイクル企業

日新自動車部品株式会社
代表取締役
長坂圭将
千葉市中央区本町二―八―九
☎〇四三―二二五―一七一一
本年も宜しくお願い申し上げます。

野村證券株式会社
千葉支店長
髙原智成
千葉市中央区富士見二―一四―一三
☎〇四三―二二七―二一六一
それ、野村にきいてみよう。

千葉第一監査法人
統括代表社員
田中昌夫
千葉市中央区栄町四二―一一
日本企業会館ビル三階
☎〇四三―二二五―〇一〇〇
企業・公益諸団体の会計監査

税理士法人千葉中央会計事務所
代表社員・会長
手島英男
千葉市中央区中央一―二―一
☎〇四三―二二五―一二一一
税務会計・経営相談・相続税申告

千葉鉄工業団地協同組合
理事長
熊谷正喜
千葉市花見川区千種町二九五―二
☎〇四三―二五九―〇二〇一

千葉テレビ放送株式会社
代表取締役社長
篠塚 泉
千葉市中央区都町一―一―二五
☎〇四三―三一一―二〇五二
県内情報は、チバテレ3chで！

社会保険労務士法人ハーモニー
代表社員
徳永康子
千葉市美浜区中瀬一―三
幕張テクノガーデンB棟二三階
☎〇四三―二七三―五九八〇
労務問題を親身に解決します

2022年賀誌上名刺広告

事業所名50音順

株式会社博全社
代表取締役
松丸喜樹
千葉市美浜区新港三二一一
☎〇四三―二四四―七七〇〇
人を想う、セレモニー

学校法人畠山学園
理事長
畠山一雄
千葉市中央区浜野町一二五二―四
☎〇四三―二六一―〇七二五

東日本電信電話株式会社千葉事業部
執行役員千葉事業部長
境麻千子
千葉市美浜区中瀬一―三
幕張テクノガーデンD棟一三階
☎〇四三―二七四―四〇三〇
つなぐ、というエールを

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社
執行役員千葉支社長
中川晴美
千葉市中央区弁天二―二三―三
☎〇四三―二八四―六七〇〇
安全安心な鉄道の旅を提供します

福井電機株式会社
代表取締役社長執行役員
村杉茂治
千葉市中央区問屋町一六―三
☎〇四三―二四一―六四〇一
本年も宜しくお願い申し上げます

フジセイコー株式会社
代表取締役会長
清田浩義
千葉市中央区都町一―一八―一三
☎〇四三―二三一―一〇一一
住宅設備機器・管工機材卸売商社

株式会社ベイエフエム
代表取締役社長
久保健
千葉市美浜区中瀬二―六―一
☎〇四三―三五一―七八七八
お仕事、お出かけのおともに。

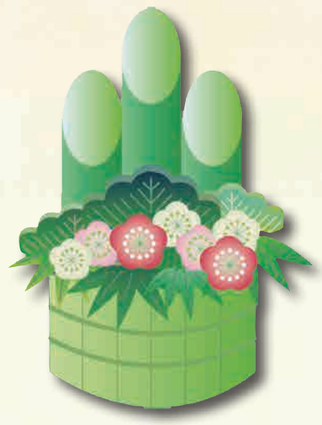
星商株式会社
代表取締役
星敦子
千葉市若葉区高品町一五九〇―五
☎〇四三―二三二―二四二一
お掃除は、プロにおまかせ！

株式会社堀江商店
代表取締役社長
堀江秀之介
千葉市中央区神明町三二―一
☎〇四三―二四一―九一六一
エネルギー事業のことなら当社へ

株式会社幕張メッセ
代表取締役社長
今清水浩介
千葉市美浜区中瀬二―一
☎〇四三―二九六―〇〇〇一
文化が集まる、未来が集まる。

宮川電気通信工業株式会社
代表取締役
宮川光生
千葉市中央区院内一―二―一
☎〇四三―二二五―一三一一
情報通信設備のトータルサポート

株式会社ワークス
代表取締役
田村哲子
千葉市中央区旭町一六―四
☎〇四三―二〇二―五六三〇



新春対談 2022

アフターコロナ見据え 新年に飛躍を誓う

～千葉市経済の発展について～

新年あけましておめでとうございます。
令和4年が幕を開けました。今年は「寅」年ですので、アフターコロナを見据えたうえで、勇猛果敢な寅にあやかって新たなことにチャレンジしたいですね。
今年一年がどのような年になるのか、またどのような年にしたいのか、神谷俊一千葉市長と佐久間英利会頭に語っていただきました。

千葉商工会議所会頭／㈱千葉銀行　取締役会長
佐久間 英利

昭和27年、千葉県木更津市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。昭和51年に千葉銀行入行後、平成15年から取締役経営企画部長、平成18年から取締役常務執行役員本店営業部長、平成19年取締役常務執行役員などを歴任し、平成21年から取締役頭取（代表取締役）、令和3年取締役会長（代表取締役・グループCEO）に就任。平成30年より千葉商工会議所会頭、千葉県商工会議所連合会会長。

千葉市長
神谷 俊一 氏

昭和48年、愛知県知多郡生まれ。東京大学経済学部卒業。平成8年に旧自治省入省後、在ヨルダン日本国大使館、佐賀県農林水産商工本部新産業課長、佐賀市副市長、総務省自治行政局地域政策課理事官、千葉市経済農政局経済部長、同経済農政局長などを歴任し、平成27年に千葉市副市長に就任。その後、総務省消防庁国民保護・防災部広域応援室長などを経て、令和3年3月から千葉市長に就任。

コロナ禍に翻弄された1年を振り返る

引き続き切れ目ない政策対応を

竹内　あけましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルス感染症の影響が大きく大変な年でした。一方、ワクチン接種が進むなど明るい材料も見え始めてきていますが、市長はどのように感じていらっしゃいますか。

神谷　令和3年は、新型コロナウイルス対策に多くを費やした一年でした。市内では、令和2年1月に最初の患者を確認した後、都内の動きとほぼ連動する形で感染の波を繰り返しました。とくに昨年夏の第5波では、感染力が強い変異ウイルスの感染拡大で、医療資源が大きく圧迫される事態になりました。感染拡大への対応として市では、保健所や医療衛生部の体制を増強したほか、海浜、青葉両市立病院の専用病床や妊婦の受入体制を数次にわたり強化してきました。ワクチン接種についても接種体制の確保に努め、希望する市民への接種を推進してきました。

　経済面では、新型コロナウイルス感染症緊急対策を打ち出し、休業要請を受けた事業者や商業施設の経営・家賃支援やテレワークの推進支援のほか、国の支援金の対象外となる事業者向けに5月から実施した市独自の支援金事業においては、11月にコロナの影響の長期化で売上が減少する事業者を対象に20万円の追加支給を行うとともに、既に締め切りをした支援金の受付再開を行うなど、事業継続支援を実施しました。また、千葉県飲食店感染防止対策認証事業の実施に先立ってのモデル事業を県市連携により実施し、感染防止対策と経済の両立、実効性の高い認証制度のあり方の検証に取組むなど、切れ目のない対策を行うための補正予算の編成を続けてきました。

　この間、商工会議所の会員の皆様におかれましても、長きに亘り休業や時短要請に応じていただくなど、市の取組みに多大なるご協力をいただき、また休みなく医療現場で対応されている医療従事者の皆様とともに、心から感謝しております。

　長きにわたる厳しい措置への対応を大変心苦しく思いますが、感染防止と医療の現場へ負担をかけないためのやむを得ない措置であることにどうぞご理解をお願いいたします。

竹内　市は柔軟で、独自の対応をされていたという印象です。商工会議所としては、コロナ禍でどのような対応を取ってこられたのでしょうか。

佐久間　当会議所では、コロナ対応として対面サービス業を中心に大きな影響を受けている会員向けに、経営相談対応などを継続的に行ってきました。具体的には、①資金繰りや持続化給付金、雇用調整助成金の申請といった相談、②オンライン対応も含めた専門家による経営相談、③国や自治体による支援・利用促進策などの情報提供、④千葉県や千葉市による飲食店の認証制度の認証取得支援、⑤テレワーク導入支援、などです。中小企業・小規模事業者からの相談内容としては、国・県・市の給付金・支援金や補助金に係るもの、認証制度に関するもの、資金調達関連などが引き続き多くなっており、相談をきっかけにして入会された会員もいらっしゃいます。また、コロナ対策などに関するWEBセミナーも好評を博しています。経済的に打撃を受けている中小企業・小規模事業者の販路開拓を支援するため、全国の商工会議所が共同で運営するビジネスマッチングサイト「ザ・ビジネスモール」への登録も紹介しています。このサイトでは、「売りたい」「買いたい」情報が簡単に無料で登録できます。

　当会議所が四半期毎に行っている景気動向調査をみると、会員企業の景況感は、2年5月調査でボトムを付けた後、徐々に回復に向かっています。ただ業種別にみると、製造業と非製造業には大きな隔たりがあり、とくに対面サービス業は引き続き厳しい状態が続いています。9月には、ワクチン接種の浸透を前提として、接種済や検査陰性の証明書を活用した、行動制限の緩和方針と実証実験を行うことを政府が公表し、実際に実験が始まったことを個人的には高く評価しています。緊急事態宣言やまん延防止措置発令時の営業時短・自粛要請等に応じる事業者に対する、国や自治体からの支援策には市独自の上乗せ分もあって、市のご対応に感謝していますが、厳しい経営環境の中でなんとか努力してやり繰りしている事業者が引き続き少なくないことはどうぞご理解いただき、市長には、引き続き臨機応変かつ切れ目のない政策対応をお願いしたいところです。

進行／千葉テレビ放送　アナウンサー
竹内 里奈 氏

平成4年、東京都大田区生まれ。慶應義塾大学文学部人文社会学科卒業。メディアコミュニケーション研究所修了。平成27年、NHK熊本放送局に報道キャスターとして入局。熊本地震の際、特設番組のキャスターを担当。平成30年より、千葉テレビ放送アナウンサーに転身。「NEWSチバ」の報道キャスターを担当するほか、朝の情報番組のMCやスポーツ中継など幅広く活動。千葉市の魅力を伝える「ザ・サンデー千葉市」のMCを担当し4年目。

コロナ禍の収束とアフターコロナの在り方

2022年の抱負を語る

竹内　それでは今年の抱負をお聞かせください。まず、佐久間会頭からお願いいたします。

佐久間　今年は、アフターコロナを先取りして、会員各自が戦略的に動くことが重要になります。昨年夏に千葉経済センターが県内企業に対して、今年度の経営課題を伺った調査では、経営者の姿勢が「守り」から「攻め」に変わってきた印象があります。具体的には、「コスト削減」を挙げる先が前年に比べて減少する一方、「デジタル化」や「人材確保」を掲げる先が増えました。会員の中でもとくに業況が厳しいのは対面サービス業ですが、コロナ禍によって個人がお金を使えなかったことによる「強制貯蓄」は、中・高所得者や高齢者を中心に約30兆円と、可処分所得の1割にも達するという試算があります。コロナが収束すれば、強制貯蓄分が一気に消費に回る可能性もあり、アフターコロナの消費には十分に期待が持てます。今年中にコロナ禍が完全に収束するかは分かりませんが、コロナ後を見据えて、各事業者が前向きなビジネス展開を本格的に打ち出すべき年になると思います。

　当会議所でも、コロナ後の世界を見据えた事業展開をしっかりとご支援できるように、準備していきます。

　会員企業の目指す経営戦略として、取り組むべき方向性は大きく2つあると思います。一つは、環境負荷を軽減し誰もが取り残されない社会を実現するためのSDGsや脱炭素化への取組です。SDGsや脱炭素化の流れは、社会が求める「時代の一大潮流」であり、乗り遅れると、受注や売上の機会を失うだけでなく、最悪の場合はサプライチェーンから排除されるリスクなどもあるため、積極的に進めるべきです。もう一つはデジタルトランスフォーメーション（DX）化です。昨年5月に千葉経済センターが行ったアンケート調査によると、県内企業の48％がITを活用していると答えた一方、活用していない企業が34％ありました。活用している企業の実に9割以上が「業務効率化の効果があった」と答えており、とりわけ、「財務・経理システム」や「顧客管理システム」「電子メール」などが高評価でした。当会議所でも、会員企業のDX推進に向けたセミナー開催や相談、導入支援などを積極的に行っていますので、ご興味がある会員はお気軽に声をかけていただ

きたいと思います。

竹内　神谷市長の今年の抱負はいかがでしょうか。

神谷　そうですね。リバウンドに備えた医療体制の整備と経済活動の再開を両立させることが重要です。経済活動においては、売上減少に対する支援から現在実施している習い事応援キャンペーンのような需要喚起策へとシフトする必要があります。

　また、先の市長選では、「まもる生活、うごかす経済」を進めることを公約とし、今年はこれを具体的に実行する年だと思っています。医療、介護、子育て、教育、防災、都市づくりなどを中心に、市民生活の向上や本市の発展につながる取組みを着実に進めたいと思います。

　千葉市は圏域の中心都市、拠点都市であり、千葉市の外側ではすでに人口減少が始まり、このままでは、周辺エリア全体の活力が低下する恐れがあります。

　このため、千葉市が人口減少を食い止める「人口のダム機能」を発揮することや、「ちば」でしかできないライフスタイルを提示することで、商業の中心・就業の場としての機能を発揮し、圏域全体の活性化を目指していきます。

　また、脱炭素化の推進をはじめとした各分野での様々な取組みを推進することにより、ＳＤＧｓの達成を目指していきます。

　経済を活性化し、賑わいを高めるには、市内企業の経営基盤を強化することが必要です。経営力を高めるうえでも、会頭がおっしゃる企業のＤＸ推進は重要になりますので、現在行っている「ＩＣＴ活用生産性向上支援事業」などを活用しながら、事業者をしっかりとサポートしていきたいと思います。

竹内　お二人のお話にはＤＸとＳＤＧｓの推進という共通したキーワードがありますね。

佐久間　先ほどの県内企業向けアンケート調査では、ＩＴ未導入企業が「未導入の理由」として挙げているのは、「人材不足」、「ノウハウ不足」、「資金不足」でした。ＤＸ推進にかかる国の支援制度が徐々に拡充されつつある一方で、自治体による支援制度の整備拡充を期待する声も聞かれます。市内企業のＤＸ推進を市と当会議所が手を取り合って進めたいですね。

中長期課題① 経済・産業振興

イノベーション促進し積極的な企業誘致を

竹内　お二人から昨年の振り返り、今年の抱負を伺ったところで、中長期的な話題に移りたいと思います。千葉市経済の活性化や産業振興について、どのように考えていらっしゃるのか。まず、会頭からお願いいたします。

佐久間　千葉市のまちづくりや産業振興という観点では、私が代表幹事を務める千葉県経済同友会が「30年後の将来像」で取り纏めた、「日本版シリコンバレー構想」が参考になると思います。これは、昭和58年に県が打ち出した「新産業三角構想」を改訂するアイディアです。新産業三角構想が「幕張新都心」、「かずさアカデミアパーク」、「成田空港」を三角形で結ぶ構想であったのに対して、日本版シリコンバレー構想は3地域に、柏の葉を中心とする「東葛」を加え、4地域としているので、「千葉イノベーションスクエア構想」と言い換えた方が良いかもしれません。経済同友会では、「千葉のイノベーション促進に向けた勉強会」が始まっていますので、市が来年度にかけて策定される、新たな基本計画と歩調を合わせて次世代産業の検討が進むことを期待しています。

　目指す新産業の具体的な議論はこれからの段階ですが、従来からの千葉県の強みを活かし、政府の取組みの方向性とも合致する、脱炭素やヘルスケア、農業などを含めた幅広い分野ということを考えています。千葉市で目指す新産業としては、蘇我地区での脱炭素や、幕張新都心・千葉都心でのソフトウェア、シェアリングサービス、ドローン、ロボット、自動運転などの分野でポテンシャルがあると思います。とりわけ、幕張新都心については、現在市において「幕張新都心まちづくり将来構想」を策定中ですが、デジタル技術やロボットなども駆使した「イノベーション拠点」「ベンチャー企業拠点」となることを期待しています。

　私は、アフターコロナの千葉県経済にとって最大の強みは、東京に隣接し交通利便性が一段と向上していることだと思っています。コロナ禍をきっかけに企業が仕事や業務の見直しを進める中で、首都圏にあり高度な都市機能を兼ね備えながら、豊富なスペースを有し東京都集中の緩和に貢献できる千葉県のチャンスは一段と大きくなっているはずです。

　産業用地については、千葉市のみならず千葉県全体で枯渇しつつあり、千葉に進出したい意欲を持つ企業のニーズに応えきれていないのが実情です。明治大学農場跡地が新たな工業団地「ネクストコア千葉萱田」として整備されたことは歓迎しますが、この工業団地も需要が大きく、すぐに売り切れてしまいました。市には新たな産業用地の開発を急いでほしいという気持ちが強いですが、公共の用地を準備するのには時間がかかるというのも理解しています。その一方で、湾岸部に広がる民有の既存産業用地には事業縮小に伴い空き地となっている場所も出てきていますので、そうした空き民有地を所有者と連携しながら活用して、企業誘致を進めるのも一案だと思います。

竹内　コロナ禍で郊外に移住する方も増えていると聞きますよね。チバテレでも移住者についての特集などを放送しており、視聴者からの反響もかなり大きいです。佐久間会頭から千葉イノベーションスクエア構想のお話しがありましたが、神谷市長はその構想を含めて、千葉市経済の活性化や産業振興について、どのようにお考えか、お聞かせください。

神谷　まず、現在策定を進めている新たな基本計画の中では、経済活性化に向けた戦略的視点として、「挑戦都市としての矜持を持ち、次の時代のトレンドを創出」「雇用・商業・観光の拠点として、圏域の中心的な役割を果たすまちづくり」などを掲げています。次の時代に必要なトレンド創りに積極的にチャレンジしていくとともに、千葉市と繋がりの深い周辺都市を含む圏域全体としての活性化を図るため、雇用の創出や商業・観光機能の強化とともに、大消費地と近接する立地特性を活かした農業振興など通じて、経済の発展に取り組んでいきたいと思っています。

　これまでは、千葉市から東京都に転出する方が多かったのですが、令和2年7月以降、東京都から千葉市に転入される方が多くなっています。

　この人口動態の転換は、東京都への一極集中型の社会から地域で職住近接のライフスタイルを選択される方が増え、都市機能と自然の豊かさを併せ持つ千葉市が選ばれているのではないかと考えています。こういった人の流れを考慮しながら、交通の利便性向上や観光・雇用創出策を検討しています。

▲幕張新都心湾岸部上空を飛行するドローン（千葉市提供）

また、会頭からお話をいただいたように幕張新都心は、常に未来を追い求め、チャレンジを繰り返しながら成長するまちでなければならないと考えています。国家戦略特区制度を活用しつつ、ドローンや自動運転モビリティ等の未来技術の社会実装を通じて、先端技術が集積するイノベーション拠点としての地位を確立していきます。

また、市では、チャレンジマインドを持って、果敢に起業に取組む熱意ある方々を支援すべく、成長意欲の高いスタートアップを選定し専門的な外部メンター等による短期集中的な経営支援を行う、千葉市アクセラレーションプログラムを始めとする多くの支援メニューをご用意しています。

最後に、民間活力と連携して事業を進めてきた「ネクストコア千葉誉田」については、5月に全区画の分譲が完了しました。市内に本社のあるイオングループにネットスーパー事業の拠点として選んでいただくなど、地域経済の活性化へも寄与していただける企業を誘致することができ、嬉しく思っています。一方で、市内の産業用地はほぼ枯渇した中で、今後の産業用地整備を計画的に進めていくため、「千葉市産業用地整備方針」を策定しています。この方針に基づき来年度から整備へ向けての具体的な動きを進めていくつもりです。

また、ご提案のとおり民有地の中には事業転換や社会情勢の変化により未利用となっている土地があるため、土地所有者の意向をしっかりと把握し、その要望に応じ、必要な事業者に紹介をするなど、新たな企業立地につなげていきます。

竹内　需要が高まって、用地確保も間に合わないくらいということですね。

中長期課題② 交通インフラの整備

第2湾岸計画の具体化 通学路整備も急ぐ

竹内　次に交通インフラの整備についてお伺いしたいと思います。千葉市の中長期的な発展と交通網の整備とは密接な関係があると思いますが、今後の整備について、どのように進めれば良いでしょうか。まず、会頭からお願いいたします。

佐久間　千葉市だけでなく千葉県は、昭和30年代からの総武線等の開業や複々線化、高速道路網の整備が都内に通勤・通学する住民の転入を促してきた歴史的な経緯があり、公共交通網の整備と市の発展とは切っても切れない関係にあります。その一方で交通量の増加とともに、中央公園や登戸、稲荷、村田町などを中心に車の渋滞が多くなっており、渋滞による損失時間も大きくなっています。

竹内　そうですよね。

佐久間　千葉市では東京方面への高速道路のインターチェンジが穴川ＩＣか湾岸千葉ＩＣと、中心市街地からやや離れているのが難点です。東関道の湾岸習志野ＩＣと千葉北ＩＣ間にスマートＩＣを設置する計画がありますが、これを早く進めて頂きたいですね。

また、千葉市と都心を結ぶ高速道路には、東関道・湾岸道路と京葉道路の2本がありますが、宮野木ジャンクションや貝塚・穴川ＩＣの周辺一般道などを中心に恒常的に渋滞しており、第2湾岸道路計画の具体化を早急に進めてほしいですね。

竹内　神谷市長のお考えをお聞かせください。

神谷　まず鉄道インフラの整備については、ＪＲ京葉線の新習志野駅と海浜幕張駅の間に幕張豊砂駅を建設中です。来年春の開業を目指しており、当初予定よりも1年早い開業となります。この駅の開業により幕張新都心内の回遊性が向上し、周辺エリアへの来訪者が見込めるなど大いに期待しております。

次に高速道路網ですが、現状は市内における交通容量が絶対的に不足していることに加え、湾岸部の内房エリアなどに荷物を届ける業務用の車両と一般車両が混在していることも、慢性的な渋滞の原因であると考えております。

両者の交通の分散を図るため、新たな湾岸道路の整備を進めていきますが、この整備には時間がかかるため、早期の渋滞緩和対策として、「（仮称）検見川・真砂スマートＩＣ」の整備、これに千葉西警察署前の交差点の渋滞対策などを併せて実施し、混雑の解消を図ります。また、市内の都市計画道路がつながっていないミッシングリンクの解消や道路施設のリノベーションを組み合わせて、渋滞緩和とともに物流の高度化目指していきます。

▲現在建設中のＪＲ京葉線「幕張豊砂駅」（ＪＲ東日本千葉支社提供）

最後に高速道路網ですが、現状は市内における交通容量が絶対的に不足していることに加え、湾岸部の内房エリアなどに荷物を届ける業務用の車両と一般車両が混在していることも、慢性的な渋滞の原因であると考えております。

両者の交通の分散を図るため、新たな湾岸道路の整備を進めていきますが、この整備には時間がかかるため、早期の渋滞緩和対策として、「（仮称）検見川・真砂スマートＩＣ」の整備、これに千葉西警察署前の交差点の渋滞対策などを併せて実施し、混雑の解消を図ります。また、市内の都市計画道路がつながっていないミッシングリンクの解消や道路施設のリノベーションを組み合わせて、渋滞緩和とともに物流の高度化目指していきます。

最後に、通学路についてです。昨年6月に八街市で発生した飲酒運転トラックによる痛ましい児童死傷事故を受け、通学路の定例の点検に加えて、一斉点検を実施しました。現在、549箇所について、警察と協力し早期にできるところから対策を進めています。それぞれの現場の状況を踏まえ、車止め、防護柵、路面標示などの安全対策を行うほか、令和6年度までの9年間で120㎞の整備を計画している「千葉市通学路のカラー化計画」を2年前倒しして4年度の完了を目途に進めています。

▲再開発が進む千葉駅東口周辺

竹内　いつもニュースでお伝えする話題がどんどん出てくるので、まるでお二人に解説していただいているようで興味深いです。

中長期課題③ 中心市街地

コンパクトでウォーカブルな魅力あるまちづくり

竹内　千葉駅周辺では、ＪＲの新駅ビルができたほか、三越やパルコの跡地に住宅複合施設が相次いで建設中と、急速にその姿を変貌させようとしています。中心市街地の在り方や理想像について、私もこの地域に在住する一人として大変興味があります。お二人のお考えをお伺いしたいと思います。まず、会頭からお願いいたします。

佐久間　出張の折に訪れるヨーロッパの街を歩くと、中世の雰囲気を色濃く残す教会や歴史的な建造物、情緒あふれる石畳の路地、風景に溶け込んだカフェやレストランなど、歩いて楽しめる魅力が詰まっているのを強く感じます。千葉市の中心市街地の活性化についても、ヨーロッパの街のように、散策しながら楽しめるまちづくりが理想的だと思います。昨今は、駅前マンションなどの整備により、「まちなか居住」も増えてきていますので、市外からの買い物客や観光客向けだけでなく、市内の居住者をターゲットにした賑わいの「仕掛け」も市と当会議所で一緒に進めたいですね。賑わいを演出するイベントについては、コロナ禍が収束すれば、２０１９年末に開催し、にぎわいをみせた「ＹＯＲＵＭＡＣＨＩスケートリンク」のようなイベントを是非再開したいですが、収束するまでの間は、今ある文化・芸術資産などを活用して魅力的なまちづくりを進めるべきだと思います。市の中心街には千葉市美術館やさや堂ホール、千葉城を模した郷土博物館、カフェ・レストランなどの魅力的な施設が点在しているほか、クラシック音楽面では千葉交響楽団もあります。そうした施設や文化・芸術の力を有機的に融合することで、中心市街地の魅力を飛躍的に高めて、市内に住む人が東京に行くのではなく、「市内を回遊して楽しめるコンパクトでウォーカブルな魅力あるまちづくり」を是非一緒に実現したいですね。

竹内　散策してみたい中心市街地というのは魅力的に聞こえますね。「ＹＯＲＵＭＡＣＨＩ」のスケートリンクは私も取材させていただいて、ライトアップもすごくきれいで、かなりの盛り上がりを感じました。まちづくりについて、市長はどのようなお考えをお持ちでしょうか。

神谷　現在、新たな基本計画の策定にあわせて、都市計画マスタープラン等の見直しに着手しています。地域の固有性を高めることにより、空間の質を高め、居心地がよく、多様な人が出会う、ひとの情緒に訴える千葉市ならではの歩きやすく（ウォーカブル）、暮らしやすく（リバブル）、持続可能性（サステナブル）が感じられるまちづくりを進めたいと思っております。

具体的には、現在、千葉駅周辺においては、西口・東口の再開発、中央公園と通町公園の連結強化と合わせ、千葉駅西口と千葉公園通りでは、道路や公園の多様な利活用可能性の検証を行うとともに新たな日常づくりを目指す、「ウォーカブル推進社会実験」に取り組んでおり、車中心から人中心のまちなか空間への転換を目指しています。今後は、この成果をまちなかに展開するとともに、市の礎である「豊かな緑と水辺」の保全と活用を進め、とくに、

▲2019年末から開催したYORUMACHI

▲昨年生まれ変わったTIPSTAR DOME CHIBA

河川環境を生活の中に活かし、市民に憩いの場を提供するなど、職住近接の豊かなライフスタイルを送れる千葉市の強みを最大限に活かしたまちづくりを進めたいと思います。

一方で、幕張新都心においては、会頭からお話のあった千葉イノベーションスクエアの一角として、千葉県の先端事業を創出する場にしていきたいと思います。

旧千葉県企業庁の事業収束に伴い、今後のまちづくりは市が主体となって取り組む必要がありますが、これまでの理念を受け継ぎ、千葉県、首都圏の拠点としてさらに発展させていくため、概ね20～30年後の将来を見据えたまちづくりの方向性を示す「幕張新都心まちづくり将来構想」を、現在策定しています。幕張新都心が、新たな取り組みを取り入れながら発展してきた歩みを踏まえ、今後もさらに成長していくまちであり続けることが重要であると改めて認識しています。

最近では、幕張豊砂駅の開業や、若葉住宅地区における幕張ベイパークの住宅整備、新病院整備のほか、JR海浜幕張駅蘇我方に新改札口設置という動きも予定され、このような動きも踏まえたまちの活性化と魅力向上に向けた取り組み、また、幕張メッセや幕張海浜公園、海辺など既存資源等を活用した取り組みも必要ではないかと考えています。老朽化したZOZOマリンスタジアムのあり方も検討していく必要があります。

市内各地域における取組みを紹介しますと、市の文化芸術の振興・創造や災害対応を考慮し、JR千葉支社跡地に建設を予定している市民会館の再整備に加え、千葉公園において、野球場跡地や周辺エリアで芝生をメインとしたオープンスペース化を進めるほか、民間活力を導入し、国際規格に準拠した自転車競技の走路を有する「千葉JPFドーム（TIPSTAR DOME CHIBA）」は、これまでの競輪場の概念とは異なる音と光の演出、見るスポーツとしての付加価値が高まるよう整備しました。今後は、憩いや賑わい、回遊性を向上させる新エリアとして再整備をすすめていきます。

竹内　私も番組で紹介させていただきましたが、新ドームは、本当にライブ会場のようですよね。ライトアップなども見事で、競輪に行ってみたいな、という気持ちになりました。お二人がおっしゃったように、千葉市が散策できる素敵な街並みになるのを楽しみにしています。

中長期課題④ オリ・パラのレガシー

パラスポーツの拠点として多様性社会目指す

竹内　最後になりますが、千葉市の将来を考えるうえで、昨年夏に幕張メッセで開催されたオリンピック3競技、パラリンピック4競技のレガシーを、今後どのようにまちづくりに活かしていくのかという点について、お伺いしたいと思います。まず、神谷市長からお願いします。

神谷　千葉市では、競技の実施だけでなく、準備から開催までに都市としてどこまで成長できるかが最大の意義と捉えて「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた千葉市行動計画」を策定し、①大会の成功を実現する、②スポーツ文化を普及し発展させる、③多様性に対応した共生社会を実現する、④千葉市の魅力を高め、集客・宿泊を最大化する、という4つの方向性を軸にさまざまな取組を進めてきました。

開催期間中においては、関係者の皆さまにご協力をいただき、素晴らしい大会となりましたことこの場を借りて感謝申し上げます。

無観客とはなりましたが、幕張メッセの7競技が全て円滑に実施できたほか、海浜幕張駅から会場周辺のバリアフリー化の推進、大会後のボランティア文化の発展、共生社会実現に向けたパラスポーツやオリ・パラ教育の推進など、市のレガシーとして引き継がれていく取組みを実施することができました。とくに、パラスポーツの推進については、その成果として、スポーツ活動に参加する障がい者は年々増えてきており、また、障がいのある人もない人も一緒に参加できるパラスポーツフェスタにおいてパラスポーツを楽しむ姿を目にすると、人々の目が「パラスポーツは障がい者だけが行うスポーツではない」と変わってきていると感じています。

▲千葉ポートアリーナで開催された「パラスポーツフェスタちば」

また、5月にはポートアリーナで車いすバスケットボールの23歳以下男子の世界大会が開催されるなど、パラスポーツ大会を誘致し観戦機会を増やすことや、小中学校でのパラスポーツ体験、障がい者のスポーツ参加の促進などによって、千葉市がパラスポーツの拠点となる取組みを継続し、障がいのある人もない人もともに交流できるまちづくりを実現したいと考えています。

オリ・パラに向けた取組みの成果や経験を一過性のものとはせずに、共生社会の意識を深め、多様性への対応力が高い千葉市の魅力をさらに高めていきたいと考えています。

竹内　佐久間会頭はいかがでしょうか。

佐久間　オリ・パラについては、県商工会議所連合会など経済6団体が結集して「みんなで応援！　千葉県経済団体協議会」を結成して、開催機運の醸成や観光客の受入れ準備などを行ってきました。具体的には、「スポーツを応援するチーバくん」のステッカーや応援のぼり、「オリ・パラバナーフラッグ」の店頭や商店街等での掲出、「おもてなしつるし雛」制作体験会などのイベントの開催、対象ホテルと商店街が連携した「インバウンド対応研修」などを実施しました。県内にはインバウンド観光客の増加を見込んで宿泊施設を増強した事業者もいましたが、結果的に無観客開催になってしまったことで、観光客が来市せず、飲食・宿泊需要やおもてなしによるリピーターの確保など、期待していた経済効果は享受できませんでした。

緊急事態宣言の下での開催でしたので、やむを得ないことでしたが、その一方で、7競技が幕張メッセで開催できたことや、稲見萌寧選手（女子ゴルフ）や萱和磨選手（男子体操）、近藤健介選手（野球）がメダルを取るなど、オリンピックで千葉市ゆかりの選手の活躍が目立ったことは大変良かったと思います。また、パラリンピックでは障がいのある方が活き活きと一生懸命に競技をしているのをテレビで観戦して、感動を覚えました。今後は、オリ・パラのレガシーとして、多様性社会への理解が深い先進的な共生都市としての千葉市の魅力をさらに高めていただけたら、大変ありがたいです。

竹内　千葉市がこれからますます魅力ある都市になっていくのが楽しみですね。本日は、アフターコロナを見据えた今年の抱負から、経済活性化策や産業振興策、それに交通網の整備や市の将来像、まちづくりの在り方まで、元気が出るお話を沢山お伺いすることができました。一市民としても、テレビ局で働く人間としても、これからの千葉市は明るいなと思えるような対談でした。なんだか、今年が本当に良い年になる気がしてきました。神谷市長、佐久間会頭、本日は貴重なお話をありがとうございました。

第72回会員優良従業員表彰式

永年勤続の功労を称え90名を表彰

お祝いのことば　堀江副会頭

開式　望月副会頭

審査報告　粟生委員長

勤続30年以上被表彰者

来賓　石井商工労働部次長

被表彰者代表謝辞

勤続20年以上被表彰者

来賓　神谷市長

会場風景

勤続10年以上被表彰者

来賓　森山副議長

閉式　永井副会頭

第72回会員優良従業員表彰式は、勤続30年以上31名、20年以上29名、10年以上30名の被表彰者、来賓・事業主等合わせて80余名の出席を得て、11月9日㈫三井ガーデンホテル千葉にて挙行されました。

式典は、望月副会頭の開式のことばで始まり、堀江副会頭から「この表彰式は、長年にわたり会員事業所に勤務され、会社の発展や地域経済の振興に貢献された、優秀な従業員の方々を称えるもので、昭和25年の開始以来、72回を数える伝統ある式典でございます。本日は、30の事業所からご推薦いただいた90名が表彰されます。長年にわたり社業の発展に貢献されてこられた皆さまに、改めて敬意を表します」と、お祝いのことばが述べられました。

また、千葉県商工労働部次長・石井慶範様、千葉市長・神谷俊一様、千葉市議会副議長・森山和博様より、ご祝辞を賜りました。

次に、粟生表彰委員長（副会頭）から表彰審査報告が行われ、勤続30年以上、勤続20年以上、勤続10年以上の順に、各代表者へ表彰状と記念品が授与されました。

続いて、被表彰者を代表して、JFE物流㈱東日本事業所・鈴木三雄氏が「会社の先輩や同僚、取引先の関係各位、また、家族の支援と協力があってこそ、今日、この日を迎えることができ、そしてこの感動を味わうことができた訳でございます。これからも、この感動を忘れることなく、誠心誠意、後進の指導と地域社会への貢献をもって、このたびの表彰のお礼とさせていただく所存でございます」と、感謝のことばを述べました。

最後に、永井副会頭の閉式のことばで表彰式は盛会裏に終了いたしました。

なお本年度の式典はコロナ禍での開催となったため、懇親会は中止し、感染拡大防止対策を講じながら、式典のみの開催となりました。

式典終了後は、同会場において勤続年数ごとに記念撮影を行ったほか、個別の撮影スポットでは、被表彰者が思い思いに写真を撮りながら、祝賀の余韻を楽しんでいました。

勤続10年以上の被表彰者

事業所名	被表彰者名
株式会社 金子機材	山田　琢磨
京葉臨海通運 株式会社	石井　紀和
株式会社 崑崙印刷	石井　秀和
斉藤工業 株式会社	柿木　利也
JFE物流 株式会社 東日本事業所	大森　広二
有限会社 シタァール	石毛加奈子
品川リフラクトリーズ 株式会社 千葉事業所	大和久卓磨
株式会社 高橋工務店	佐久間亮一
株式会社 タムラカントウ	小笠原龍治
株式会社 タムラカントウ	高田　裕太
千葉銀座商店街振興組合	稲生　久喜
株式会社 動物公園協力会	金子　勝一
株式会社 動物公園協力会	神　京子
株式会社 動物公園協力会	小林百合子
株式会社 動物公園協力会	宍倉　和久
株式会社 動物公園協力会	鎗田　豊美
株式会社 トヨタレンタリース新千葉	高橋　彰大
水野運輸 株式会社	三代川英紀
モデン工業 株式会社	大野　栄太
モデン工業 株式会社	鎌田　有喜
モデン工業 株式会社	髙橋　正記
モデン工業 株式会社	森　賢一郎
株式会社 山盛	早坂　雅代
株式会社 山盛	松本　正子
社会福祉法人 友和会	秋葉　剛
社会福祉法人 友和会	板橋　善嗣
社会福祉法人 友和会	伊藤　春子
社会福祉法人 友和会	菊地　勇介
社会福祉法人 友和会	鈴木　絹代
社会福祉法人 友和会	日暮　祐希

勤続20年以上の被表彰者

事業所名	被表彰者名
株式会社 金子機材	山岸　淳一
京葉臨海鉄道 株式会社	中村　哲
株式会社 崑崙印刷	共田　美和
株式会社 崑崙印刷	林　美江
品川リフラクトリーズ 株式会社 千葉事業所	古安　努
品川リフラクトリーズ 株式会社 千葉事業所	田中　千晶
千都商事 株式会社	中村　香
株式会社 タムラカントウ	鶴田　明良
株式会社 千葉測器	榎　達也
株式会社 千葉測器	酒巻　智一
株式会社 千葉測器	白髭　俊介
株式会社 千葉測器	高島　正光
株式会社 千葉測器	藤田　剛
株式会社 動物公園協力会	伊成美智子
株式会社 動物公園協力会	田張　一美
日産部品千葉販売 株式会社	加納　啓右
日産部品千葉販売 株式会社	小泉　康則
日産部品千葉販売 株式会社	鴻鳥　亨
日産部品千葉販売 株式会社	櫻井　徹
日産部品千葉販売 株式会社	佐藤　真二
日産部品千葉販売 株式会社	房枝　大介
日産部品千葉販売 株式会社	藤本　純子
日産部品千葉販売 株式会社	山田　貴紀
ネッツトヨタ千葉 株式会社	田口　栄一
ネッツトヨタ千葉 株式会社	矢口　仁
松原建設 株式会社	堤　俊輔
松原建設 株式会社	吉田　隆介
水野運輸 株式会社	松島　和仁
モデン工業 株式会社	能城　良行

勤続30年以上の被表彰者

事業所名	被表彰者名
有限会社 石橋空調	海老根道生
JFEコンテイナー 株式会社 千葉工場	中村　守
JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所	金坂　敏則
JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所	三橋　幸延
JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所	深山　正一
JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所	山﨑　和也
JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所	湯浅　秀昭
JFE物流 株式会社 東日本事業所	桐谷　裕之
JFE物流 株式会社 東日本事業所	鈴木　三雄
JFE物流 株式会社 東日本事業所	髙野　歩
新日本建設 株式会社	小谷　厚仁
新日本建設 株式会社	齊藤　肇
新日本建設 株式会社	春原　強
新日本建設 株式会社	平野　雄大
新日本建設 株式会社	藤井　公叙
千都商事 株式会社	三神　秀樹
株式会社 千豊	石橋　章彦
株式会社 千豊	堀井　弘一
株式会社 千豊	渡邊久美子
株式会社 千葉測器	石井　充
株式会社 千葉測器	日下部一也
株式会社 千葉測器	藤咲　利邦
株式会社 千葉測器	牧野　利昭
株式会社 千葉測器	三瓶　裕之
千葉トヨタ自動車 株式会社	奥澤　紀子
千葉トヨタ自動車 株式会社	白井　幸江
トヨタL&F千葉 株式会社	磯村　匡規
トヨタL&F千葉 株式会社	渡邊ひとみ
福井電機 株式会社	楠見　顕治
福井電機 株式会社	髙木　健
福井電機 株式会社	田中　秀樹

（敬称略）

令和３年11月期　調査結果報告　千葉商工会議所景気動向調査

調査結果のポイント

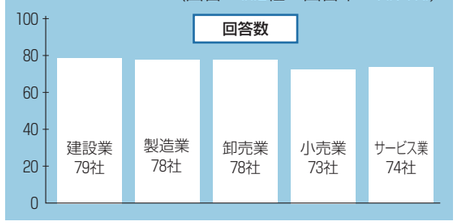
▶業況DIは2期ぶりに改善し回復基調にあるものの、新型コロナウイルスの影響が６割超の企業で続いている

▶原油・原材料等の高騰により、仕入単価DIが大幅に悪化した

▶設備投資実施企業は約６割と前年同水準となった

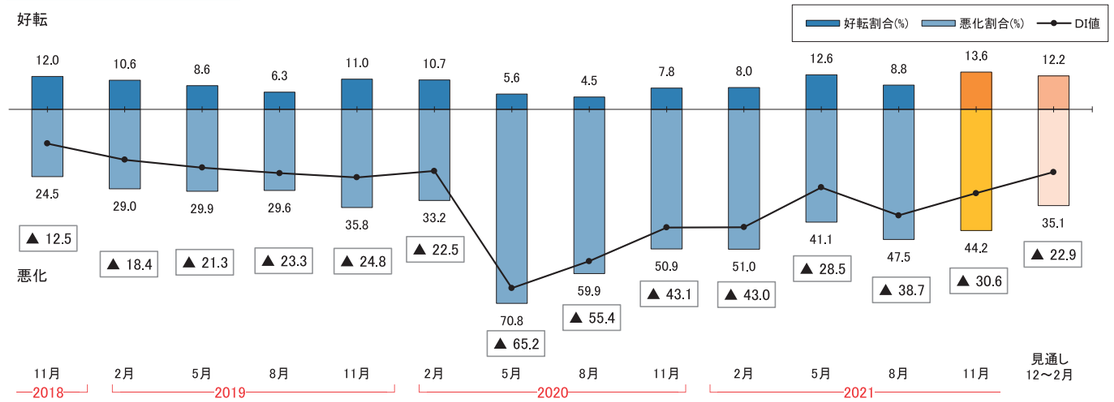
DI値：（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

調査期間：令和３年11月９日（火）～30日（火）
調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所500社
〈回答：382社　回答率：76.4%〉



景気動向調査はインターネットで詳細をご覧いただけます。

全産業業況推移



全体の特徴　（▲はマイナス）

業況DI（前年同月比ベース、以下同じ）を見ると、前回調査（令和3年8月、以下同じ）と比較して、建設業が下降し、製造業、卸売業、小売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは8.1ポイント上昇して▲30.6となり、2期ぶりの改善となった。

また、向こう3ヶ月（12月～2月、以下同じ）の先行き見通しは、全ての業種が上昇する見込みとなっており、全産業合計DIは現状より7.7ポイント上昇の▲22.9となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、建設業が下降し、製造業、卸売業、小売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは13.5ポイント上昇して▲19.1となり、2期ぶりの改善となった。

採算DIでは、前回調査と比較して、建設業、製造業が下降し、卸売業、小売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは6.0ポイント上昇して▲31.7となり、2期ぶりの改善となった。

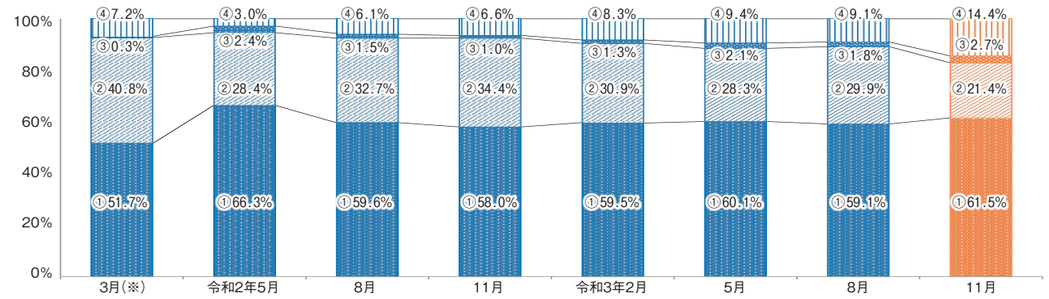
仕入単価DIでは、前回調査と比較して、全産業が大きく下降した結果、全産業合計DIは▲61.6となり、3期連続の悪化となった。

従業員DIでは、前回調査と比較して、製造業が下降し、建設業、卸売業、小売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは16.5となり、3期連続の上昇となった。

資金繰りDIでは、前回調査と比較して、製造業が下降し、卸売業、小売業、サービス業が上昇し、建設業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは▲18.3となり、2期ぶりの改善となった。

「新型コロナウイルス感染症の影響について」

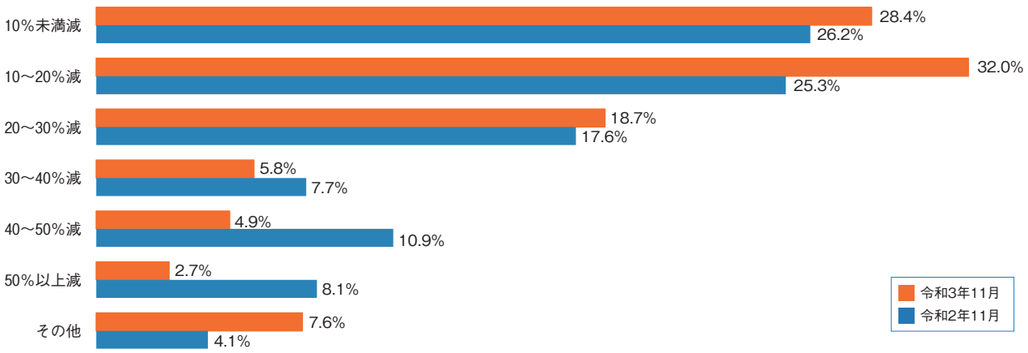
（1）自社への影響の有無



① マイナスの影響あり
②現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある
（3月・5月：「長期化した場合、マイナスの影響が生じる」）
（8月・11月・2月・5月：「経済活動の停滞が長期化するとマイナス影響が出る懸念がある」）
③プラスの影響あり
④影響は無い

※新型コロナウイルス感染症に関する緊急調査
新型コロナウイルス感染拡大に伴う経営への影響について調査するため当所が会員企業に対して実施した。
【調査期間】令和2年3月18日～4月3日
【調査対象】4,550社

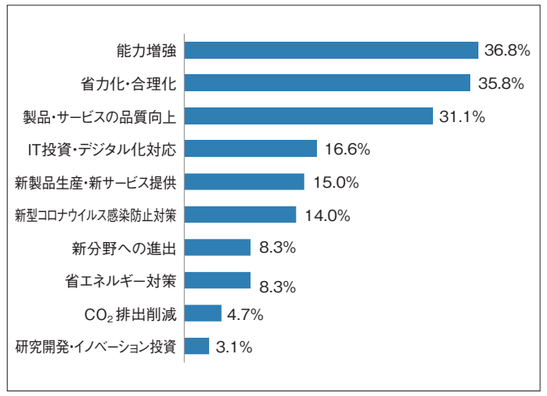
（2）11月の売上の影響（前年同月比）



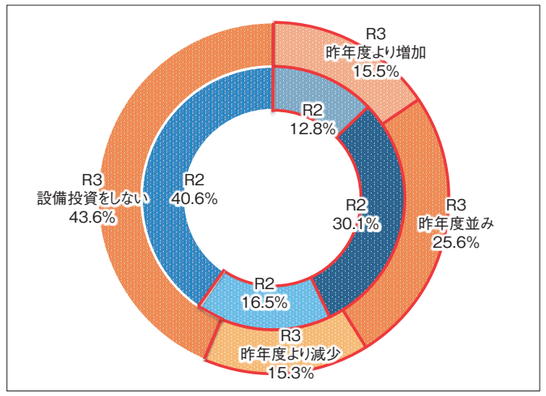
「設問（1）」で「①マイナスの影響あり」と回答した企業に伺った。

「設備投資について」

（2）設備投資の目的について　【複数回答可】



（1）令和2年度と比較した令和3年度の設備投資について



「設問（1）」で「設備投資が増加・昨年度並み・減少」と回答した企業に伺った。

千葉市へ要望書を提出

▲左から望月副会頭、粟生副会頭、神谷市長、佐久間会頭、堀江副会頭、永井副会頭

当所では、地域経済社会の代弁者としての役割を果たすため、例年、千葉市に対して要望活動を行っておりますが、本年度は、去る11月30日㈫、千葉市役所にて佐久間会頭と粟生副会頭、堀江副会頭、望月副会頭、永井副会頭から神谷市長に要望書を提出しました。

1 新型コロナウイルス感染症への対応について

(1) 中小企業・小規模事業者等への支援について

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、中小企業・小規模事業者等（以下、中小企業）に対する継続的な資金繰り支援とともに、今後は経済活動の本格的な再開に向け、需要喚起策がさらに重要となってまいります。

千葉市では、「中小企業者向け支援金」、「ちばおもてなしキャンペーン」、「ちば割テレワーク」など独自の支援策を実施していただいておりますが、引き続き、感染状況や経営への影響度合いに応じた支援金などの資金繰り支援と、需要の拡大策を行っていただくよう要望します。

また、様々に講じられている支援策が中小企業にとってより活用しやすくなるよう、千葉市や商工会議所など支援機関の取組に関する情報発信の強化を要望します。

(2) 医療提供体制の充実について

新型コロナウイルスの感染拡大により、医療提供体制の逼迫が発生し、その負荷を下げるためには、経済活動の一部を抑制せざるを得ませんでした。

今後、経済活動を活性化するためには、感染拡大防止対策とともに、患者に十分な医療を提供できる体制の確保が望まれます。

つきましては、今後起こり得る感染再拡大に備えた医療提供体制の更なる充実に取り組んでいただくよう要望します。

2 中小企業・小規模事業者等のデジタル化支援について

コロナ禍により社会全体が急速にデジタル化に向け変革しており、中小企業においてもデジタルシフトの加速化が求められています。

一方で、中小企業においては、デジタル化にあたり「コスト負担ができない」や「自社のデジタル人材が不足している」などの課題があげられることから、中小企業のデジタル化を後押しするためには、費用補助のみならず、導入したＩＴを十分に活用し成果を発揮できるよう、社内のデジタル化を先導することができる人材の育成に対する支援が必要です。

千葉市では、中小企業のデジタルに向けた独自の支援策として「ＩＣＴ活用生産性向上支援事業」を実施し国・県にはなかった機器購入費をも象とした支援を他市に先駆けて行っいるほか、デジタル活用をテーマにたセミナーなどを行っていただいてるところですが、中小企業がデジタ化に一層取り組みやすい環境づくり向け、これまでの支援策の継続とデタル人材育成支援の更なる拡充を要します。

3 まちづくりの推進について

(1) 中心市街地の賑わい創出に向けた取組の促進について

昨年一部改定された「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」において「ウォーカブルの推進」や「リノベーション」など、新たな方向性が追加されましたが、特に、「ウォーカブルの推進」「居心地が良く歩きたくなる」まちづりを進め、まちの付加価値を高めるのとして期待されています。

つきましては、新たな方向性が追された「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」の早期実現に向けて取組を加速していただくよう要望します。

また、当所では、今後も状況を注視しつつ、「ＹＯＲＵ ＭＡＣＨＩ」事業のほか、中心市街地まちづくり協議会を通じて様々な取組を行っていきたいと考えておりますが、そのような中心市街地の賑わい創出に向けた様々な取組に対する継続的な支援をしていただくよう要望します。

(2) 幕張新都心における最先端技術の産業集積の推進について

幕張新都心は、未来型の国際業務都市として発展をしてきましたが、とりわけ、近年では、国家戦略特区として「ドローンによる宅配等の取組」や「自動運転モビリティの導入」などのロボットやデジタル技術などの最先端技術の開発を支援する積極的な取組が行われています。

千葉市では、現在、幕張新都心の将来を見据えたまちづくりの方向性として、「幕張新都心まちづくり将来構想」の策定を行っておりますが、ロボット技術やデジタル技術などを中心とした最先端分野の産業集積地形成を中核に位置付け、幕張新都心の更なる活性化に向けた取組を推進していただくよう要望します。

4 新たな湾岸道路の早期整備について

千葉港は「千葉港港湾計画」に基づき、千葉地区をはじめとした港湾機能の拡張が進められており、今後、千葉地区は物流拠点としての機能をさらに発揮していくことが想定されます。

そこで、新たな湾岸道路の整備は、物流の効率化及び交通量の分担による湾岸地域の交通渋滞の改善が図られるだけでなく、新たな湾岸道路と中心市街地がつながることにより、地域産業への波及効果も期待されます。

千葉市におかれましては、千葉県湾岸地区道路検討会や新たな湾岸道路整備促進大会に参画され、規格の高い道路計画の具体化に向けて意見交換や検討を進められているところではございますが、三番瀬再生計画との整合性を確保しつつ、引き続き、新たな湾岸道路の早期整備に向けて国・県と連携し取り組んでいただくよう要望します。

千葉県へ要望書を提出

▲左から上代会頭（八千代）、佐久間会頭、熊谷知事、鈴木会頭（木更津）、熊川会頭（浦安）

11月19日㈮、千葉県商工会議所連合会は、会頭・副会頭会議を開催し、千葉県に要望書を提出いたしました。千葉県からは熊谷知事が出席し、提出された要望書に関して意見交換を行いました。

当所からは次の7点の要望を提出しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模事業者の支援について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模事業者の支援について、より一層の取組みをされるよう要望します。

1　経済的苦境が続く事業者への継続支援について
2　新型コロナウイルス感染症対応特別貸付の再開について
3　県内中小企業・小規模事業者の受注機会の拡大について
4　「千葉県小規模事業経営支援事業費等補助金」の予算拡充について

新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた観光振興支援について

コロナ禍で厳しい経営環境下にある観光関連事業者に対する事業継続支援、段階的な観光需要喚起策の継続実施を要望します。

1　段階的な観光需要喚起策の継続について
2　蒸発したインバウンド需要の回復ならびに感染収束後の新たな需要の獲得に向けた取組について

コロナ禍での経験を活かした医療提供体制の充実について

コロナ禍での経験を活かして、ワクチン接種体制の継続、病床確保及び地域医療連携の強化などの医療提供体制の更なる充実を要望します。

中小企業のDX推進に向けたデジタル化支援について

デジタル化のための設備導入補助金と、導入、運用、人材確保を含めた総合的な支援を要望します。

中小企業のダイバーシティ経営推進に向けた女性活躍推進の支援について

中小企業のダイバーシティ経営推進に向けた女性活躍推進を後押しするため、率先して女性を活用する中小企業に対し、助成措置等による支援を実施していただきますよう要望します。

事業者の脱炭素化に向けた取組への支援について

事業者の脱炭素化に向けた取組を後押しするため、情報提供による啓発ならびに、その取組に向けた設備投資などを支援する補助金や税制優遇等のインセンティブ付与による積極的な支援を要望します。

新たな湾岸道路の早期整備について

千葉県経済の活性化に向けて、新たな湾岸道路の早期整備を引き続き要望します。

総合防犯設備・警備業

街頭防犯カメラ
株式会社オーシマ
http://www.ohshima-cp.com
営業センター　千葉市稲毛区宮野木町1664-11
0120－06－2771

住宅設備機器・管工機材・建築資材の総合商社
未来の住環境に夢発見。
FUJISEIKO
フジセイコー株式会社　〒260-0001　千葉市中央区都町1-18-13
http://www.fujiseiko-net.co.jp/　TEL 043-231-1011　FAX 043-231-9181

豊富な実績　確かな信用力
地域の発展と、より良い生活環境づくりを目指す「総合不動産会社」
コンサルティング事業
●不動産の売買、交換、賃貸の斡旋、仲介、代理業務
●不動産の開発、有効利用に関する総合コンサルティング
不動産開発事業
●戸建住宅および分譲マンションの企画・開発・販売
●技術とノウハウと活かした理想的な宅地開発.
専門スタッフがお客様のご要望にお応えいたします。
不動産賃貸事業
●オフィスビル、ロードサイド店舗の賃貸および管理
●時間貸し駐車場の設置・運営
東方地所株式会社　〒260-0016　千葉市中央区栄町39－10
TEL 043-227-8001　FAX 043-227-8677

千葉中央会計事務所
税務・会計、監査、公益法人会計、相続税相談

お客様から信頼される会計事務所を目指して
中堅中小企業のビジネス・ドクターとして
公認会計士・税理士　手島　英男　公認会計士・税理士　田中　昌夫
公認会計士・税理士　本橋　雄一　公認会計士　岸　健介
http://www.ccaf.jp　千葉市中央区中央1-2-1
☎043-225-1211(代)

令和3年度秋の叙勲・褒章受章者

この度、令和3年度秋の叙勲・褒章受章者として、当所会員から4名が表彰されました。心からお祝い申しあげます。

●旭日双光章

宍倉　邦明　氏
（愛保歯科医院　理事長）

●旭日単光章

伊勢田　政員　氏
（千葉市商店街連合会　会長）

●黄綬褒章

秋葉　幹夫　氏
（元富士システム防災㈱　代表取締役）

●藍綬褒章

臼井　正人　氏
（千葉興行㈱　代表取締役）

※会員企業が受けられた種々の表彰を会報誌でもご紹介したいと考えております。そうした情報を是非、お寄せください。

11月18日㈭ 千葉のちから表彰 当所会員の青山義昭氏が表彰

この度、11月18日㈭に開催された令和3年度千葉のちから表彰「中小企業・小規模企業表彰」の表彰式において当所会員である㈱タムラカントウの青山義昭氏が従業員表彰者として千葉県知事から表彰されました。心からお祝い申しあげます。

▲表彰状を手にする青山氏

内科・消化器科・甲状腺・糖尿病外来
人間ドック・各種健診・マンモグラフィ検診
がん検診・出張健診
医療法人社団　報徳会
報徳千葉診療所
千葉市中央区本町1－1－13
☎043-225-6232

手みやげに一番
千葉名産
田子作煎餅
https://www.osenbei.co.jp/
本店　千葉市中央区新宿1-20-5
TEL 043-241-4638
FAX 043-244-2416
道場店・稲毛店・銀座店

10月15日㈮・11月11日㈭ 外国人留学生対象合同就職会 外国人留学生対象合同就職会

中小企業・小規模事業者の人手不足に対応するため、多様な人材との出会いの場として、上野法科ビジネス専門学校及び千葉モードビジネス専門学校の協力のもと、「外国人留学生対象合同就職説明会」を千葉市と共催で開催しました。

本就職説明会は、日本での就職を目指す外国人留学生を対象に、地元企業への理解を深めてもらうことを目的に開催しています。

コロナ禍で日本での就職活動の環境が厳しい中、会社説明を聞いた後、積極的に質問をする学生もおり、日本で働きたいという熱意が伝わってきました。

▲会場（千葉モードビジネス専門学校）

10月29日㈮ 制度改正に伴う専門家派遣等講習会 コロナ時代の補助金活用 IT講習会を開催

中小企業診断士・ITコーディネータの渡邊功講師による「コロナ時代の補助金活用IT講習会・個別相談会」を会場とオンラインによるハイブリット形式で開催しました。

講演では、新型コロナウイルスの政府等支援策、IT関連の補助金活用例として、ネットショップの活用について説明がありました。コロナ禍での巣ごもり需要に伴い、通販や、電子決済の利用が増え、ネットショップの需要が高まるなか、具体的な開設方法、集客術など、初心者でもわかりやすく解説されました。

個別相談会では、経営のノウハウや、取り掛かり方法など、実情に沿った相談が行われました。

▲IT講習会の様子

11月2日㈫・4日㈭ 新入社員フォローアップ研修 新入社員フォローアップ研修を開催

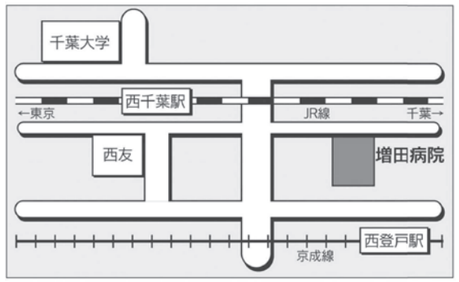
入社3年以内の新入社員を対象に、ビジネスマナーや、職場への定着率向上に向けたカリキュラムを取り入れたフォローアップ研修を行いました。

グループワークが中心となった今回のカリキュラムでは、1日目は三和インターナショナル㈱の加藤栄子氏を講師に迎え、基礎編としてビジネスマナー等を振り返るとともに、仕事の効率化について学び、2日目は㈱エム・アイ・エス・インターナショナルの畠山直美氏を講師に迎え、展開編としてワークライフバランスや生産性向上のためにできることなどについてグループ討議をしました。

両日を通じて、参加者は仕事に向き合う姿勢を整える場となりました。

▲グループワークの様子（２日目）

内科・外科・胃腸科・肛門科・整形外科・皮フ科・泌尿器科
医療法人社団あい
増田病院
〒260-0033　千葉市中央区春日1－16－5
☎ (043)247-3821
FAX (043)247-5843



●JR西千葉駅より徒歩5分　●京成西登戸駅より徒歩5分

11月6日㈯ ミドル・シニア対象就職マッチング会
ミドル・シニア対象 就職マッチング会の開催

千葉市内で働きたい40歳以上の即戦力となるミドル・シニア人材と、同人材を活用したいと考える中小企業が一堂に会する「ミドル・シニア対象就職マッチング会」を開催しました。

コロナ禍で雇用情勢が厳しい中、緊急事態宣言が解除され、経済再開に向かう足元では依然として人手不足が課題となっています。

当日は、企業6社が参加し、求職者は関心のある企業ブースを訪問し、企業説明や簡易的な面談を受けました。

企業と求職者の採用動向が注目されるなか、参加した求職者のなかには、後日改めて面接を受けることが確定した方もいました。

▲マッチング会の様子

11月10日㈬ ゼロからはじめるZOOM体験講座
実際にZoom上で会話を体験

DX推進プロジェクトチームは、個社支援の一環として、小規模事業者のデジタル化に向けた取り組みを重点的に行うこととしており、その第一弾の取り組みとして「ゼロからはじめるZOOM体験講座」を開催しました。

第一部では、昨今のデジタル化に基づき、事例などを用いて説明を行い、第二部では、Zoomの基本的な操作方法を解説しつつ、実際に参加者がパソコンで操作をし、Zoom上で会話をするなどして、Zoomの各機能を体験しました。

参加者からは、「今後、Zoomに積極的に参加できそうです」等の声もあがり、盛況のうちに終了いたしました。

▲Zoom体験会の様子

11月26日㈮ 制度改正に伴う専門家派遣等講習会
消費税インボイス制度 対策講習会を開催

税理士の木村聡子講師による「消費税インボイス制度対策講習会・個別相談会」を、会場とオンラインによるハイブリット形式で開催いたしました。

令和5年10月から適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入され、消費税の課税事業者・免税事業者ともに準備が必要になります。そうしたことから講習会では、消費税インボイス制度の概要や制度施行の影響をはじめ、課税事業者・免税事業者の具体的な対策、事前の届け出や書類について等詳しく解説をしていただきました。また、個別相談会では、参加者からそれぞれの事業における対応方法などの質問が寄せられ、熱心に相談が行われました。

▲ハイブリッド形式で開催しました

阿部尚武税理士事務所
Tel.043・298・3700
千葉市花見川区幕張本郷1-2-24 相葉ビル7F

経営の悩み → 事業計画の作成 → MAS監査で「あんしん経営」をサポート

●MAS監査とは・・・
目標を達成し夢を実現させる、継続的な経営サポートサービス。当事務所は社長とともにビジョンの実現を目指す「パートナー型」のサポートです！

5年後を見据えた単年度計画づくりを！
経営者・後継者のための中期5カ年計画立案セミナー
将軍の日 毎月開催中！
■短期集中実践
■未来の数字を視覚化
■何度でもシミュレーション

当事務所は「あんしん経営をサポートする会」会員です。

11月26日㈮ ものづくり技術者合同企業説明会
ものづくり技術者合同企業説明会

千葉職業能力開発短期大学校及び千葉県立船橋高等技術専門校共催、千葉市後援で「ものづくり技術者合同企業説明会」を千葉ポートアリーナ（サブアリーナ）にて開催しました。

本説明会は、平成27年度から開催し、昨年度はコロナ禍で中止となったため、２年ぶりの開催となりました。

当日は、企業12社、生徒約90名が一堂に会し、企業担当者は熱のこもった企業PRを行い、参加した生徒も真剣に話を聞いていました。

本説明会終了後、参加企業にアンケートを実施したところ、「会社のアピールが出来た」「初めての参加でしたが、有意義な時間でした」といった声がありました。

▲企業説明会の様子

食品部会・卸売部会合同セミナー
11月22日㈪ 店舗利益を伸ばすための「儲かる」仕組み構築を開催

食品部会（森山部会長／㈲虎屋　代表取締役）および卸売部会（山口部会長／㈱さつま屋　代表取締役）は、合同の販売促進セミナーを開催しました。

当セミナーは、㈲繁盛店研究所　代表取締役で中小企業診断士のハワード・ジョイマン氏を講師に迎え、店舗利益を伸ばすための「儲かる」仕組み構築をテーマにご講演いただきました。

ジョイマン氏は、人は第一印象に左右されるため、商品は変えずに、伝え方や見せ方を工夫したり、消費行動を細かく分析することで売上げが伸ばせることについて説明しました。

参加者は、ジョイマン氏の解説する売上を伸ばすための具体的な手法について、熱心に聴講していました。

▲各店舗で実践できる手法を説明

都市開発・産業政策合同委員会
11月24日㈬ 「千葉市基本計画（原案）」「10年、20年後の中央区のまちの姿」について研修を実施

都市開発委員会（塩入委員長／東京ガス㈱千葉支社　千葉支社長）および産業政策委員会（大木委員長／㈱幕張メッセ代表取締役専務）は、合同委員会を開催しました。

当合同委員会では、「千葉駅周辺・中心市街地の魅力向上と活性化」を中心に調査・研究を進めています。今回は、千葉市政策企画課の中島大悟課長補佐から「千葉市基本計画（原案）の概要」について、また、千葉市中央区の藤代真史区長から「10年、20年後の中央区のまちの姿」についてご講演いただき、２０４０年における社会変化の展望を踏まえた都市・交通・地域経済などについて、オンラインでの参加者も交えて活発な質疑応答や意見交換が行われました。

▲熱心な議論が交わされました

工場 ・ 倉庫 ・ 工業用地 ・ その他事業用地
お探しの方
専門業者です

売買　賃貸

総合建設業　宅地建物取引業
株式会社 与志建設

住所　〒262-0013
千葉市花見川区犢橋町1551-1
TEL　043-250-6661　FAX　043-250-6286　担当　大土　090-3202-9124

支　援　情　報　一　覧

支援金・協力金	売上が減少した事業者向けの支援金が欲しい	月次支援金	中小法人等　上限20万円/月 個人事業者等　上限10万円/月	月次支援金事務局相談窓口 0120−211−240
		千葉市中小企業者向け支援金	一律15万円/1事業者（令和3年1〜3月） 一律5万円/月（令和3年4〜10月） 追加支給　20万円/1事業者	千葉市中小企業者向け支援金事務局 043−202−1821
助成金・補助金	雇用を維持したい	雇用調整助成金の特例措置	助成率　最大10/10 上限額　15,000円（または11,000円）/1人1日	雇用調整助成金コールセンター　0120-60-3999 千葉労働局職業対策課　043-221-4393 ハローワーク千葉　043-242-1181（32#）
		新型コロナウイルス感染症対応 休業支援金・給付金	休業前賃金の80% 上限額　9,900円/1人1日	新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金 コールセンター 0120−221−276
	販路開拓等の取組を行いたい	小規模事業者持続化補助金（一般型）	小規模事業者等　最大50万円または100万円 補助率　2/3	千葉商工会議所　043−227−4103
		小規模事業者持続化補助金 （低感染リスク型ビジネス枠）	小規模事業者等　最大100万円 補助率　最大3/4	千葉商工会議所　043−227−4103
	革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善等を行いたい	ものづくり・商業・サービス 生産性向上促進補助金（一般型）	中小企業者等　最大1,000万円 補助率　1/2〜2/3	ものづくり補助金事務局サポートセンター 050−8880−4053
融資	資金を調達したい	新型コロナウイルス感染症特別貸付	融資限度額（別枠） 中小企業事業6億円／国民生活事業8,000万円	日本政策金融公庫 事業資金相談ダイヤル 0120-154-505（平日）、0120-112476（土曜日）
		新型コロナウイルス対策マル経融資	融資限度額（別枠）　1,000万円	千葉商工会議所 043−227−4103
保証	資金を調達したい	セーフティネット保証4号	保証枠（別枠）　最大2.8億円	取引のある金融機関 千葉県信用保証協会新型コロナウイルスに関する経営相談窓口　043−221−8111
納税猶予	納税を後にしたい	納税猶予・納付期限の延長（国税）	国税の納税猶予	国税局猶予相談センター（東京国税局） 0120-948-271
		納税猶予・納付期限の延長（地方税）	地方税の納税猶予	中央県税事務所　043-231-0161（代表） 千葉西県税事務所　043-279-7111（代表） 千葉市税事務所各税目担当課　043-245-5111（代表）

飲食店等における「ワクチン・検査パッケージ」制度の適用店舗の事前登録について

【ワクチン・検査パッケージ制度概要】

飲食店等の事業者が、利用者のワクチン接種歴又はPCR等検査の検査結果の陰性のいずれかを確認することにより、感染リスクを低減させ、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等において課される行動制限を緩和する制度です。

「ワクチン・検査パッケージ」の実施により行動制限の緩和の適用を受けようとする事業者は、事前に千葉県に登録する必要があります。

【行動制限の緩和内容】

- 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置のほか感染拡大の傾向が見られる場合において課される人数制限（同一グループ・同一テーブルでの５人以上の会食を避けること）が緩和され、同一グループ・同一テーブル５人以上の会食が可能となります。
- 緊急事態宣言時において課されるカラオケ設備の提供禁止が緩和され、収容率の上限を50％としつつ、カラオケ設備の提供が可能となります。

※上記の適用を受ける場合は、入店者全員の接種歴等の確認が必要です。

登録店ステッカー

【登録対象店舗】　以下のいずかに該当する店舗

- 千葉県飲食店感染防止対策認証事業認証店（認証店）
- 千葉県飲食店感染防止基本対策確認店（確認店）
- 食品衛生法に基づく飲食店等営業許可を受けていないカラオケ店

【登録申請方法】

原則、電子申請（郵送申請も可）

【お問合せ先】
千葉県ワクチン・検査パッケージ飲食店登録事務局
10:00～18:00（土日祝日除く）
電話番号：050－3358－6537

あなたの健康をサポートする…
公益財団法人
ちば県民保健予防財団
特定健診　保健指導　一般健診
出張健診　環境測定　人間ドック
各種がん検診　各種精密検査
禁煙外来　骨粗しょう症検査
千葉市美浜区新港32-14
☎043-246-0265
https://www.kenko-chiba.or.jp

New Value.
FUKUI
福井電機株式会社
〒260-8524　千葉市中央区問屋町16-3
TEL043-241-6401　FAX043-247-0291
銚子・柏・茂原・成田・水戸

知らないと損する 相続税対策

相続税対策スタッフ

【初回無料相談　受付けています！】
公認会計士・税理士・国税庁ＯＢのベテランが
ご相談に応じます。
便利の良い千葉駅西口に直結する「ウェストリオ２」
１１階へお気軽にお立ち寄りください。
ご予約はこちら：043-306-7319

安心と信頼の トーク 税理士法人
TALK GROUP
〒260-0031 千葉市中央区新千葉１－４－２　１１階
千葉駅オフィス【ＴＥＬ：０４３－３０６－７３１９】

重要

新型コロナウイルス対策
専門家による経営相談を実施しています。

○相談日：毎週月曜日・水曜日・金曜日　14時～17時
○相談員：中小企業診断士　※オンライン相談も実施中

商工会議所の無料相談窓口　TEL043-227-4103

※あらかじめお電話で相談日時等をご連絡ください。

事業承継何でも相談窓口

事業承継の準備を始めたい、事業を売却したい、廃業の方法がわからないなど、事業承継に関する相談に応じます。

○相談日　**月曜日～金曜日**　9時～17時
○相談員　**経営指導員・外部専門家**

IT導入何でも相談窓口

自社のホームページをリニューアルしたい、自社の課題に合ったITツールを探したいなど、IT導入に関する相談に応じます。

○相談日　**随時**
○相談員　**千葉商工会議所IT導入促進チーム**

弁護士による商工法律相談窓口

債権が回収できない、契約に関するトラブルが発生したなど、法律上の諸問題に関する相談に応じます。

○相談日　**1月21日（金）**　14時～17時
○相談員　**榎本　初雄**　氏（弁護士）

中小企業診断士による経営の相談窓口

事業計画の作成について相談したい、国や県、市の公的支援策を活用したいなど、経営の様々な課題に関する相談に応じます。

○相談日　**月曜日・水曜日・金曜日**　14時～17時
○相談員　**坂本ゆみか**　氏（中小企業診断士）
香川　大輔　氏（中小企業診断士）
大矢たかし　氏（中小企業診断士）

社会保険労務士による労務相談窓口

就業規則、社会保険、助成金など、企業経営の労務全般に関する相談に応じます。

○相談日　**①1月13日（木）・②2月10日（木）**　14時～17時
○相談員　**①鈴木　澄雄**　氏（社会保険労務士）
②御供　克之　氏（社会保険労務士）
千葉県社会保険労務士会　千葉支部所属

税理士による税務相談窓口

記帳、確定申告など、企業経営における税務全般に関する相談に応じます。

○相談日　**①1月6日（木）・②2月3日（木）**　14時～17時
○相談員　**①添田　正美**　氏（税理士）
②北原　雄二　氏（税理士）
千葉県税理士会千葉東支部所属

中心市街地NEWS

まちづくり事業情報

〈問合せ先〉千葉市中心市街地まちづくり協議会（事務局）千葉市中央区中央2-5-1
千葉商工会議所地域振興課内　電話 043-227-4103　FAX043-227-4107

第31回千葉都心イルミネーション点灯開始

11月26日㈮から、冬の風物詩である、千葉都心イルミネーション「ルミラージュちば２０２１／２０２２」の点灯を開始いたしました。

中央公園、駅前大通りをはじめとする中心市街地が色鮮やかなイルミネーションに彩られます。

シーズンに合わせて、中央公園内のライトアップカラーを変更しており、毎週木曜日は、医療従事者への感謝を込めて、サンクスブルーデーとしております。

また、昨年度に引き続き12月26日㈰から通町公園に提灯の飾り付けを行いましたので、提灯の灯もお楽しみください！

●開催期間
令和3年11月26日～
令和4年2月14日（81日間）
※通町公園は12月26日～2月3日

●会　場
中央公園プロムナード（駅前大通り）、千葉市中央公園、通町公園

会場にお越しいただかなくても、お手持ちのスマートフォンなどからイルミネーションが楽しめます！

▲詳細はこちらから

▲駅前大通りのイルミネーション

▲中央公園のイルミネーション

「千葉まちゼミ勉強会」開催

平成30年からスタートした「千葉まちゼミ」では、令和4年度「第3回千葉まちゼミ」の開催を目指し、それに先立ち「コロナ禍におけるまちゼミ」についての勉強会を開催いたします。

まちゼミの第一人者である講師から直々に学ぶ機会ですのでぜひともご参加ください。

●開　催　日：令和4年1月26日㈬　19時～21時
●会　　場：千葉商工会議所　14階第一ホール
（感染拡大状況によりオンライン開催）
●参加対象：まちゼミに関心がある方であれば誰でも参加可能
●参　加　費：無料

▲お申し込みはこちらから

「ひろえば街が好きになる運動」に参加

中心市街地での清掃活動「ひろえば街が好きになる運動（ひろ街）」（毎月第3水曜日開催）は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い昨年5月から9月まで中止となっていましたが、10月から再開。11月17日㈬のひろ街では、千葉市中心市街地まちづくり協議会が当番団体となり、住み心地部会員を中心に、設営や受付などの運営業務を行いました。

受付30分前から中央公園にテントやゴミ箱を準備。午後3時半から続々とやってくる参加者に検温と消毒をお願いし、トングとゴミ袋を渡しました。袋にいっぱいのゴミを拾って戻ってきた人に分別をお願いし、最後に参加記念品を配りました。

今回の参加者は、周辺住民や企業・団体の約90人。皆さんとの交流を深めることができました。

▲おそろいの青いジャンパーを着て受付

小林国際特許事務所
千葉商工会議所会員
所長弁理士　小林　正英
会長弁理士　小林　正治
TEL：03-3866-3327

所長弁理士　小林　正英
東京都千代田区岩本町3-4-5（秋葉原駅5分）
https://kobaipo.jp/

bayfm78
LOVE OUR BAY　LOVE OUR FUTURE

外国人従業員とのコミュニケーションに役立つ
無料！社内研修に
日本人が学ぶ
やさしい日本語
2022.1.26 13:30-15:30　オンライン研修
千葉市国際交流協会　043-245-5750　nihongo@ccia-chiba.or.jp

ファイト！
がんばろう！千葉
チーバくん
千葉を元気にしたい
産経新聞
AD CAMPAIGN TOTAL SERVICE
株式会社 サンケイちば企画
○新聞広告（産経新聞ほか全国紙・スポーツ紙・千葉日報）　○ラジオ CM（ニッポン放送ほか AM 局・bayfm など）　○テレビ CM（フジテレビほかキー局・チバテレビなど）
○フリーペーパー（リビング新聞ほか）　○各種雑誌　○鉄道・交通広告　○自治体広報紙
○Web 広告　○チラシ・ポスターなどのデザイン・印刷・折り込み　○冊子制作
○イベント・セミナー等の企画・運営　～その他、広告宣伝関連業務全般～
●お気軽にご相談下さい
☎043-202-8600
〒260-0013 千葉市中央区中央4-17-3 袖ケ浦ビル2F
http://www.sankei-ck.com

～皆様とともに歩む C-one CHIBA SHOPPING CENTER シーワン～ 千葉ショッピングセンター

気取らない街で、ファッション&グルメをどうぞ！
JR千葉駅・京成千葉駅徒歩1分
〒260-0014　千葉市中央区本千葉町15-1
☎043-227-6543（事務所）
千葉ショッピングセンター　検索
https://www.c-one.or.jp
ホシーワン

1983年創業
信頼と実績の総合調査
問題解決へのお手伝い。
千葉県弁護士協同組合特約店
東京都弁護士協同組合特約店
神奈川県弁護士協同組合特約店
埼玉弁護士協同組合特約店
山梨県弁護士協同組合特約店
長野県弁護士協同組合特約店
群馬弁護士協同組合特約店

千葉本社 所在ビル
企業関係調査
社員採用前調査・社員の素行調査・企業信用調査 など
法曹関係特殊調査
不貞行為調査・詐害行為調査・隠匿資産調査 など
個人関係調査
不貞関係調査・結婚前調査・盗聴・盗撮器調査 など
◎差別につながる調査はお受けいたしません。◎秘密厳守

代表取締役 金子和男
警視庁を退職後、調査業の改革を実践すべく開業。
株式会社 愛晃リサーチ
0120-54-5432
千葉市中央区中央2丁目8番5号 ジュピタービル8階
調査のアイコウ　検索

編　集：千葉商工会議所
研修委員会・交流委員会
URL:　https://chiba-yeg.jp
Email: yeg@chiba-cci.or.jp

令和3年度 11月定例会

新しいアイデアはいつも過去から！ ～歴代OB・OGから私たちへ、未来を切り開く力を～

11月17日㈬に11月定例会「新しいアイデアはいつも過去から！　～歴代OB・OGから私たちへ、未来を切り開く力を～」を開催しました。今回の定例会は今年度初の現地で集まっての開催ということもあり、多くのメンバーが参加してくださいました。設営担当である我々研修委員会は、会場出入口でのアルコール消毒液による消毒や会場に入られる前の体温測定を徹底し、飛沫感染防止用アクリルパーテーションを各所に設置するなど、「千葉YEGの新型コロナウイルス感染症への対応」に基づいて十分な感染症対策を行い、開催しました。

今回の定例会はパネリストとしてOB2名の方を来賓でお招きし、飯田会長を交えたパネルディスカッション形式で行いました。パネルディスカッションを通じて、今と昔の問題点の類似を見つけ、新しいアイデアや解決策を考えました。

▲パネリスト　左から樫浦敏彰氏、長谷川誠氏

▲飯田会長挨拶

▲パネルディスカッションの様子

今回、来賓でお越しいただいたのは、樫浦敏彰氏［㈲樫浦商店］、長谷川誠氏［㈱双葉］です。御二方からは、現在コロナ禍で苦境に立たされている千葉YEG現役メンバー同様、大変な時代であったであろう平成不況「失われた10年」（平成3年～13年）と、東日本大震災（平成23年）をテーマにお話いただきました。我々現役千葉YEGメンバーの知らなかった当時の千葉YEGの苦労や努力した点、新しいものを生み出すまでの秘話、そのきっかけや経緯など多くのお話をしてくださいました。

研修委員会では、このような勉強会を行うことで地域の発展に繋げて行きたいと考えています。また今回のパネルディスカッションをヒントとして今後の千葉商工会議所青年部活動や自企業の活動のヒントに繋げられる、会員一人一人の活動に大変有意義な定例会でした。

研修委員会

日本商工会議所第41回 関東ブロック大会かながわ大会に参加

令和3年11月6日㈯　第41回関東ブロック大会かながわ厚木大会がハイブリッドで開催され、千葉YEGからは10名（現地2名、オンライン8名）が参加しました。

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、事前検査を実施し、会場でも十分な感染予防対策を行ったうえで、懇親会・物産展・OBサロンは実施しない形での開催となりました。単会紹介では、事前に各単会で撮影した動画が配信され、各単会の個性あふれた動画を視聴しました。

大会は記念式典からはじまり、その後に行われた各分科会では、地元のYEGメンバーによって、Zoomを活用したマッチングやセミナー、特急ロマンスカー乗車や茅ヶ崎えぼし岩周遊ツアーなど、厚木周辺の魅力あるスポットを案内して頂きました。

▲会場の様子

また、特別ゲストとして㈱コミュニカ　CEOの山元賢治氏の記念講演が行われ、これからのリーダーが持つべき新しい世界の常識等について学びました。

オンライン参加の方にも、返礼品が届けられ、ほかでは味わうことができない地元の味を堪能しました。

この第41回関東ブロック大会かながわ厚木大会で経験したもの、事、地元のPRの仕方、人々との交流など、全てを貴重な体験として活かし、地域から愛され、地域に必要とされる千葉YEGとして更なる飛躍を目指して、一歩、また一歩と前進していきたいと思います。

交流委員会

▲単会紹介動画（千葉YEG）

花澤美嗣君　出産報告

千葉商工会議所に入会されてから初のお子さまが誕生された花澤美嗣君に青年部を代表して飯田会長より、お祝いを贈りました。

会場は笑顔に包まれ、盛大な拍手が贈られました。

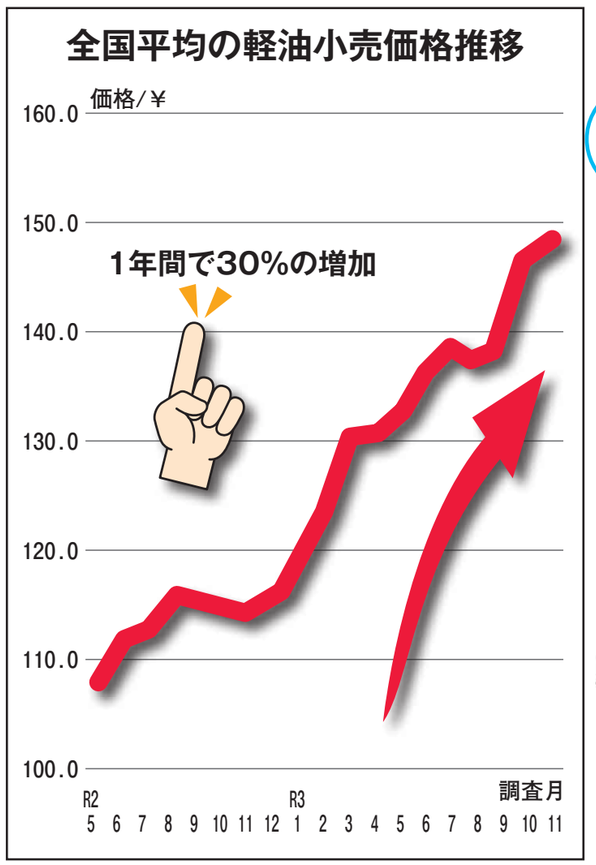
花澤君、新しいご家族を迎えられ、幸せいっぱいのことと存じます。

お子さまの健やかなご成長と、ご家族の健康を心よりお祈り申し上げます。

▲花澤君（写真右）と飯田会長（同左）

燃料価格高騰でもう限界！トラック輸送の危機は暮らしの危機

緑ナンバーの営業用トラックは県民の生活や産業活動を支える必要不可欠な存在です。
しかしながら、いま世界的な原油価格高騰による国内の軽油の値上げが、トラック運送事業者の経営を直撃しています。物流を止めないためにも皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。



※調査は各月第１週（月初め）、１リットル当たりの軽油価格
小売価格は消費税込みの価格

※経済産業省 資源エネルギー庁
石油製品小売市況調査（全国平均）データより

軽油高騰で燃料費30%増
令和2年11月 114.2円/ℓ → 令和3年11月 148.8円/ℓ
34.6円/ℓ値上がり

ちとらくん

CTA 一般社団法人 千葉県トラック協会
CHIBA TRUCKING ASSOCIATION

全国商工会議所女性会連合会 オンライン総会開催！

356女性会
3,777名

第53回全女連オンライン総会（主催　全国商工会議所女性会連合会・日本商工会議所）は、10月22日㈮都内よりライブ配信開催され、当女性会は当所小会議室よりオンライン参加をいたしました。

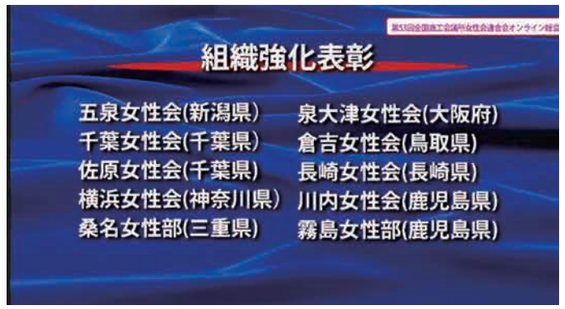
▲第53回全女連オンライン総会に参加し、映し出された画面

▲第53回全女連オンライン総会の様子

当初、第53回全国商工会議所女性会連合会福島全国大会が、郡山市で開催される予定でしたが、コロナ禍により、開催方式と内容が変更され、全国３５６単会３，７７７名が、各会場や自企業等よりオンラインで参加しました。オープニングでは、各単会が作製したスライドにて事業活動やコロナ禍での取組みが紹介され、様々な活動を広く共有することができました。

式典の冒頭では、出席女性会が単会毎に紹介され、5秒という短時間でしたが、全国の会員との間に、強い一体感を感じることができました。

続く式典では、各受賞者の表彰が行われ、全国商工会議所女性会連合会表彰において、当女性会は「組織強化表彰」［左下写真］を頂戴いたしました。



▲当女性会は組織強化表彰を受賞

総会終了後、5単会毎のグループに分かれ、オンライン交流が行われました。当女性会は進行役で、白河・甲府・泉佐野・八幡浜の女性会と、各単会の諸活動等について情報交換や質疑応答を行いました。

その後の記念プログラムでは、女性起業家大賞創設20周年を記念し、第1回エクセレント賞を受賞された㈱クック・チャムの藤田敏子氏が、続いて一橋大学大学院経営管理研究科クリスティーナ・アメージャン教授の講演を拝聴しました。

コロナ感染症拡大防止を最優先に捉え、全国の女性会会員が一堂に介することは叶いませんでしたが、来年は郡山の地で全国の皆さまとの交流が叶うよう願っております。

表彰状

千葉商工会議所女性会殿

貴女様は会員増強に力を尽くされ組織強化における業績は誠に顕著であります
ここに全国商工会議所女性会連合会表彰規則第三条第一項に基づきその功績をたたえ表彰いたします

令和三年十月二十二日

全国商工会議所女性会連合会
会長　市瀬優子

▲表彰状